

岡山市特定事業計画

岡山市

令和5年3月

目 次

1 はじめに.....	1
2 特定事業計画.....	2
2.1 特定事業計画とは.....	2
2.2 市所有の生活関連施設・生活関連経路の特定事業計画.....	2
3 バリアフリー化の推進に向けて	127

1 はじめに

岡山市では、旅客施設や商業施設、医療機関等の生活関連施設のある地区の重点的・一体的なバリアフリー化の推進を図ることを目的に、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」（以下、「バリアフリー法」という。）に基づく移動等円滑化促進方針及び移動等円滑化基本構想を示す「岡山市バリアフリー基本計画」（以下、「基本計画」という。）を令和4年3月に策定しています。

基本計画に示した移動等円滑化基本構想では、重点整備地区を5地区設定し、地区内の生活関連施設及び生活関連経路の管理者等と協議の上、バリアフリー化のために実施すべき事業（特定事業）を設定しています。

バリアフリー法では、基本計画に特定事業を位置づけた管理者等は、特定事業の実施を具体化するための計画（特定事業計画）を作成することが義務づけられており、基本計画策定後は、生活関連施設及び経路の各管理者がそれぞれ特定事業計画を作成しています。

「岡山市特定事業計画」は、市所有の生活関連施設及び経路の管理者が作成した特定事業計画を取りまとめたものであり、今後本特定事業計画に基づき、各管理者等が事業を実施し、バリアフリー化の推進を図っていきます。

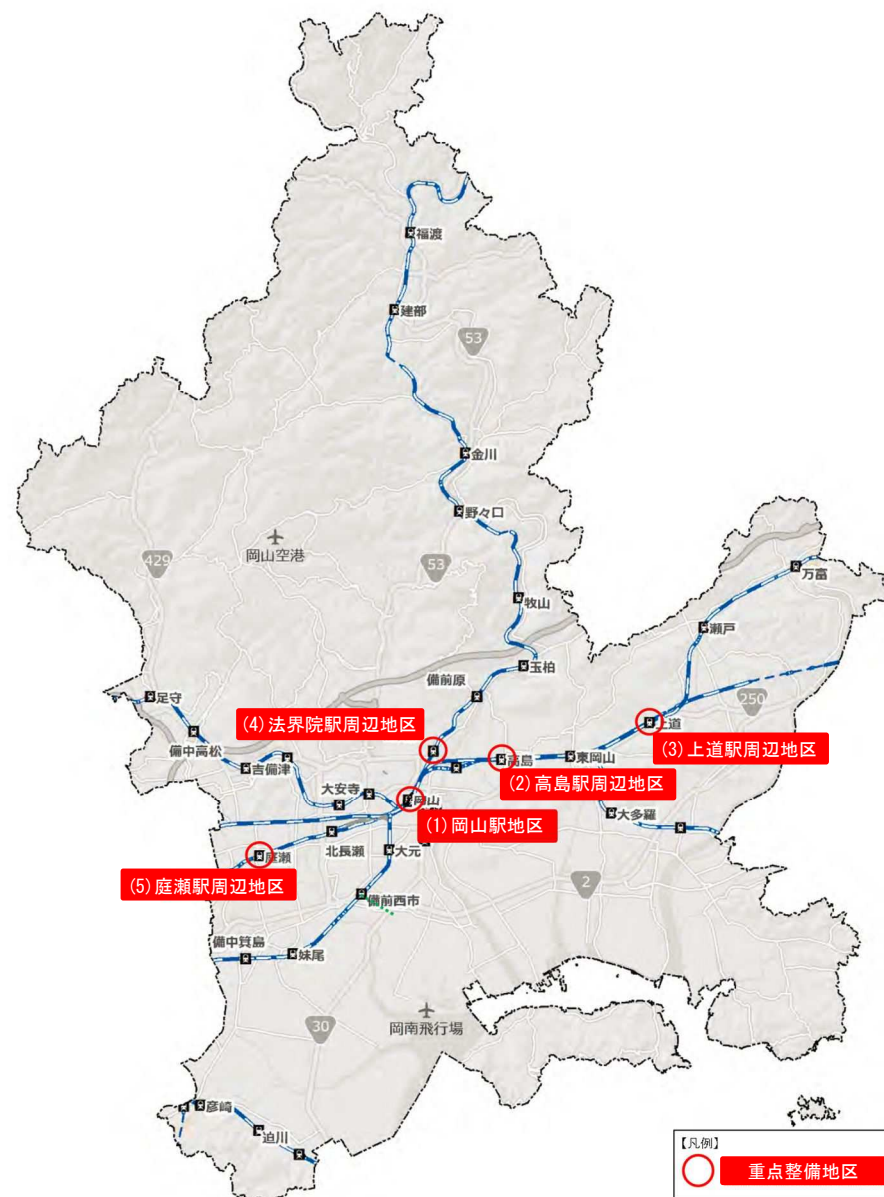


図 1-1 基本計画における重点整備地区の位置関係

2 特定事業計画

2.1 特定事業計画とは

特定事業計画とは、基本計画に位置づけている特定事業を実施するために、各管理者等が実施内容や実施予定期間等を示した事業計画です。バリアフリー法では、各管理者等による特定事業計画の作成と特定事業計画に基づく事業の実施が義務づけられています。

2.2 市所有の生活関連施設、生活関連経路の特定事業計画

各管理者等が作成した特定事業計画を重点整備地区ごと、特定事業の種類ごとに示します。

表 2-1 特定事業計画の一覧

重点整備地区	特定事業の種類	ページ
(1) 岡山駅地区	1)公共交通特定事業	4 ページ
	2)道路特定事業	5～21 ページ
	3)路外駐車場特定事業	22 ページ
	4)建築物特定事業	23～24 ページ
	5)その他の事業	25～30 ページ
(2) 高島駅周辺地区	1)道路特定事業	31～53 ページ
	2)建築物特定事業	54～57 ページ
	3)その他の事業	58～61 ページ
(3) 上道駅周辺地区	1)道路特定事業	62～68 ページ
	2)建築物特定事業	69 ページ
	3)その他の事業	70～73 ページ
(4) 法界院駅周辺地区	1)道路特定事業	74～90 ページ
	2)都市公園特定事業	91～92 ページ
	3)建築物特定事業	93～95 ページ
	4)その他の事業	96 ページ
(5) 庭瀬駅周辺地区	1)道路特定事業	97～118 ページ
	2)建築物特定事業	119～122 ページ
	3)その他の事業	123～125 ページ
(6) 全地区共通	1)教育啓発特定事業	126 ページ

○特定事業の種類

「公共交通特定事業」 「道路特定事業」
「路外駐車場特定事業」 「都市公園特定事業」
「建築物特定事業」 「交通安全特定事業」
「教育啓発特定事業」 に分類されており、
これらの特定事業に位置づけられない事業は
「その他の事業」として整理しています。

(1) 特定事業計画の見方

基本計画該当頁	5-XX	
対象施設名	●●●●	
事業主体	○○○○	
所在地	岡山市△△△△	
事業区間	■■■■	
道路延長 (m)	□□□□m	

特定事業等を実施する事業主体や対象施設等を示しています。

番号	項目	事業内容	実施時期				特定事業計画								③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)		
			短期 R4~8年度	中期 R9~13年度	長期 R14年度~	その他 時期未定	①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)										
1	出入口・敷地内通路	屋外通路から建物内案内施設までの段差解消	●				北側出入口にスロープを設置する。	■									正面出入口には設置済み。スロープは滑りにくいものとする。
2	建物内通路	主要な通路の十分な幅員の確保	●				商品棚のレイアウトを変更する。		■								構造上の問題もあるため、可能な範囲で対応する。
3	案内施設・情報のバリアフリー	トイレへの音声案内の設置	●				施設の大規模改修に合わせて継続的に検討する。	■	■	■	■						施設利用実態を考慮し、設置の必要性についても再度検討する。
4		出入口・非常口や施設内の配置、バリアフリー化された経路・設備がわかる案内図の設置		●			正面出入口及び北側出入口付近の計2箇所にバリアフリー情報を示した案内図を設置する。				■	■					通行に支障のない位置に設置し、施設利用実態に応じて点字・音声の追加を検討する。
5	上下移動	階段両側への連続した2段手すりの設置				●	—実施時期変更なしのため未記入—								●		
6	トイレ	和式便所の洋式化				●	—実施時期変更なしのため未記入—									●	
7	人的対応・心のバリアフリー	職員教育の実施及び職員による案内やサポートなどの充実		継続			半年に一度、職員研修を実施する。各職員が筆談具を携行する。				継続						令和4年●月現在、サービス介助士取得者○名
8		施設利用マナー・ルールの周知・啓発		継続			必要に応じ、職員による案内や表示を行う。				継続						

④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法

⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等

ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。

【実施に際し配慮すべき事項】
・施設利用の現状からみても直近の大規模改修は困難であるため、当面は可能な範囲で対応する。

【特定事業以外に実施する事項】
・外国人観光客の利用も見られるため、案内板の多言語化を進めている。

図 2-1 特定事業計画の見方

基本計画に位置づけた特定事業の内容（対象施設の事業内容とその実施時期）を示しています。
実施時期：短期（令和4年度～8年度）、中期、長期、その他（時期未定）

基本計画に位置づけた特定事業のうち、短期事業計画として今後5年で実施する事業内容と実施時期を示しています。

(2) 特定事業計画

(1)岡山駅地区 1)公共交通特定事業

基本計画該当頁	5-20
対象施設名	岡山駅東口駅前広場（バスターミナルのみ）
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長（m）	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）						特定事業計画											③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）	
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他			
1	バス乗降場	バス停留所の快適な待合環境の整備				●												●
2		乗降しやすいバス停留所への改修				●												●
3		車椅子使用者や視覚障害者に配慮した券売機等の設置				●	バス事業者対応事業											
4		見やすい文字サイズの時刻表の設置	→	継続			バス事業者対応事業											
5		時刻表の点字表示				●	バス事業者対応事業											
6		車椅子使用者が乗車可能なバスの運行情報の表示				●	バス事業者対応事業											
7	案内設備・情報のバリアフリー	筆談用具等の設置及び設置を示す案内の表示（耳マーク等）	●				バス事業者対応事業											
8		多言語に対応した窓口等の設置				●	バス事業者対応事業											
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町
事業区間	県道岡山停車場線（駅元町1番1～本町3番地先）
道路延長（m）	L=200m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

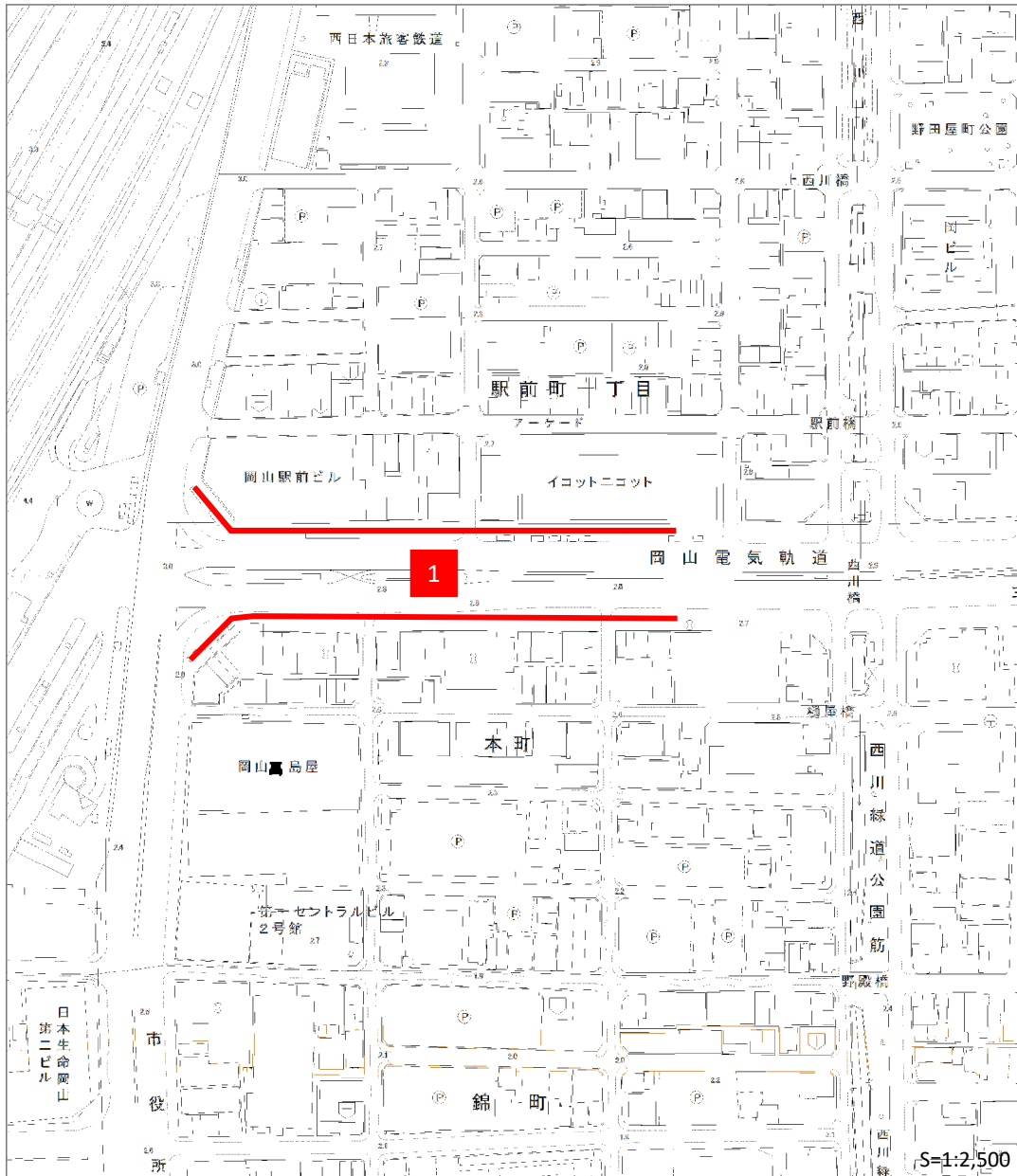
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）		特定事業計画													③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他			
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				R5 インターロッキング補修 N=2箇所		■										インターロッキングの段差、がたつきがみられる
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
8		安全な待機スペースの整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●												●	
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●												●	
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●												●	
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する			→ 継続									
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う			→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

県道岡山停車場線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	インターロッキング補修 (N=2箇所)
	実施予定時期	R5

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区本町
事業区間	市道本町1号線(本町1番123先～本町1番地先)
道路延長(m)	L=30m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画													③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)		
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他				
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				R5 インターロッキング補修 N=1箇所		■										インターロッキングの段差、がたつきがみられる
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●													●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●													●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
8		安全な待機スペースの整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●												●	
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する			→ 継続									
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う			→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

市道本町1号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	インターロッキング補修 (N=1箇所)
実施予定時期	R5

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅前町
事業区間	市道南方柳町線（駅前町1丁目2番地先～幸町1番地先）
道路延長（m）	L=480m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

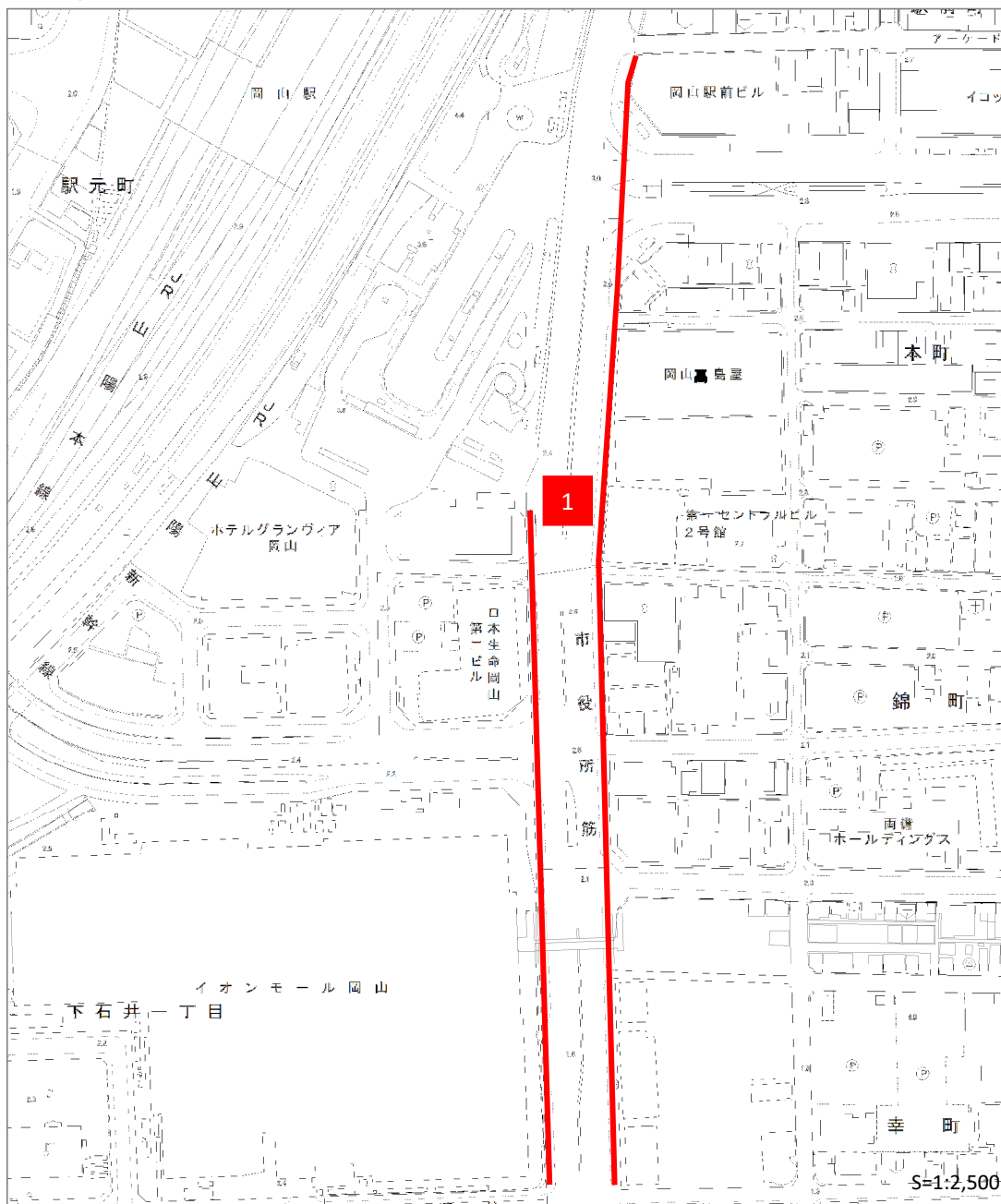
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他			
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				R5 インターロッキング補修 N=9箇所		■										インターロッキングの段差、がたつきがみられる
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
8		安全な待機スペースの整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続									
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●												●	
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●												●	
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすわかりやすい案内表示の設置				●												●	
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する			→ 継続									
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う			→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

市道南方柳町線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	インターロッキング等補修 (N=9箇所)
実施予定時期	R5

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町
事業区間	市道駅元町12号線(下石井1丁目498番地先~下石井1丁目145番12先)
道路延長(m)	L=180m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

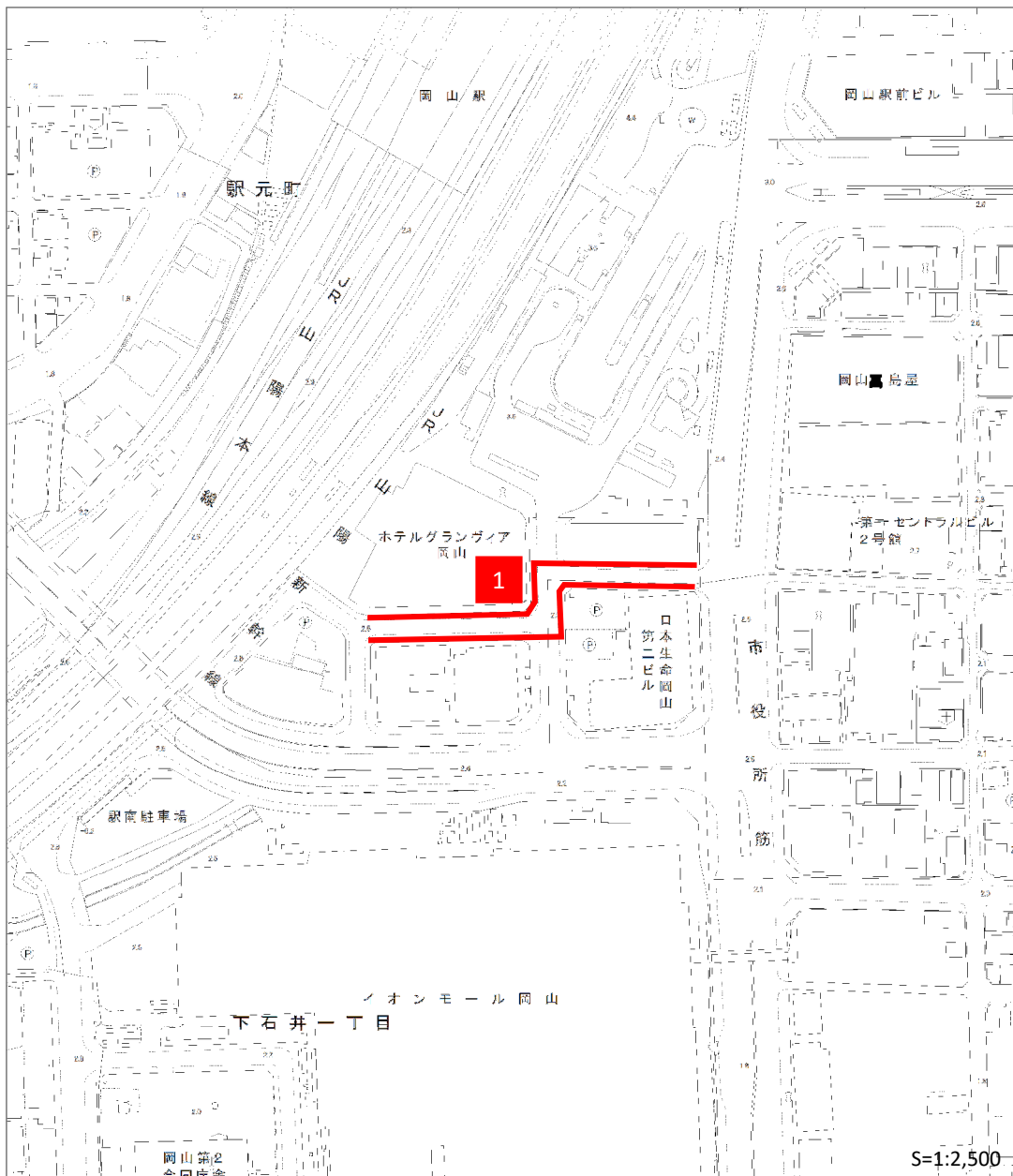
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				R6~R7 インターロッキング補修 N=11箇所											インターロッキングの段差、がたつきがみられる
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
8		安全な待機スペースの整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●												
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●		
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する			→ 継続								
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う			→ 継続								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

※事業箇所図を次ページに示す

市道駅元町12号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	インターロッキング補修 (N=11箇所)
	実施予定時期	R6～R7

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区下石井
事業区間	市道下石井17号線(下石井1丁目498番1先~下石井1丁目498番3先)
道路延長(m)	L=90m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

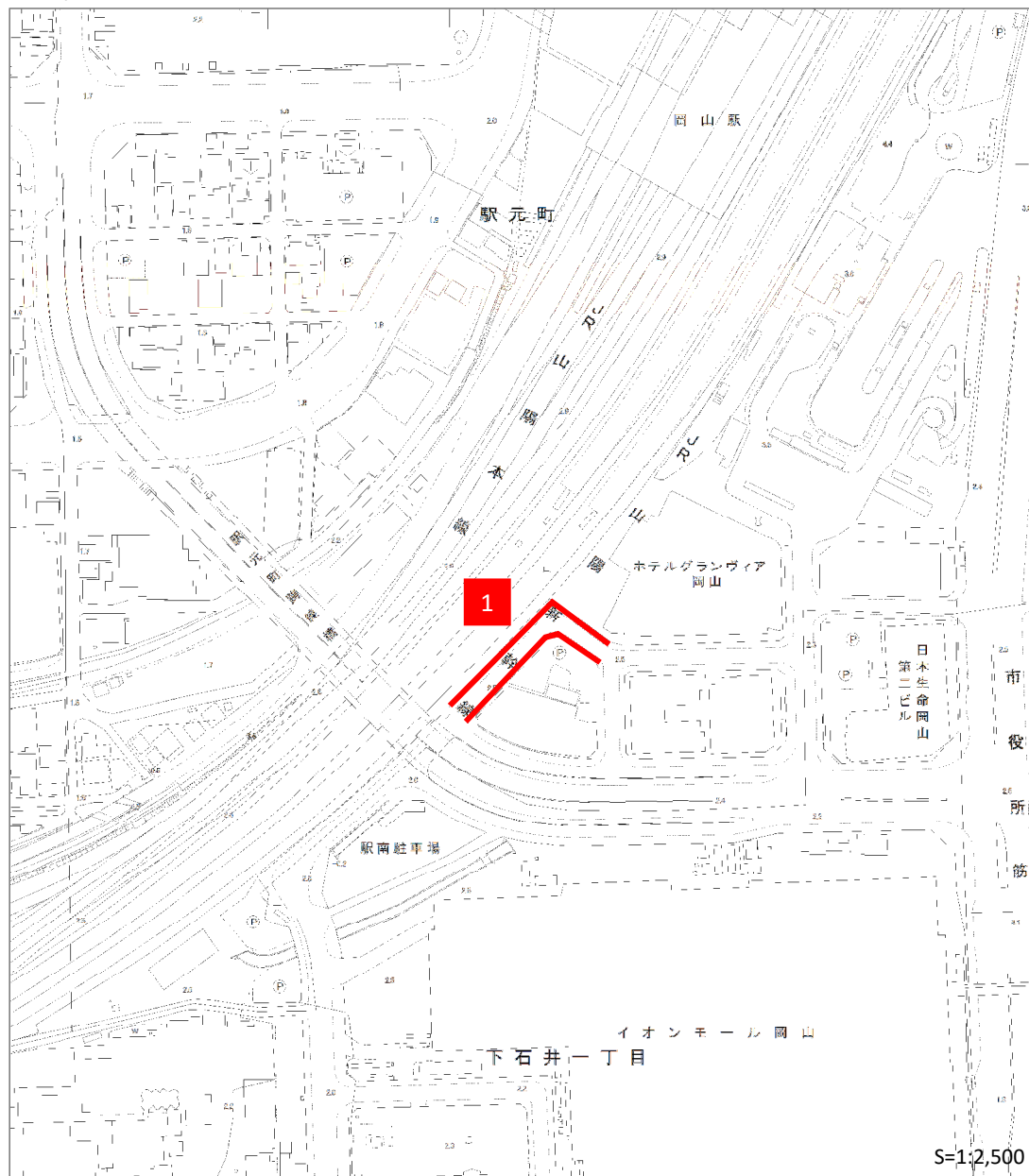
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				R6~R7 インターロッキング補修 N=7箇所			■	■							インターロッキングの段差、がたつきがみられる
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
8		安全な待機スペースの整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●												
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●		
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する			→ 継続								
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う			→ 継続								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

※事業箇所図を次ページに示す

市道下石井17号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	インターロッキング補修 (N=7箇所)
実施予定時期	R6～R7

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区下石井
事業区間	市道下石井3号線(下石井1丁目5番地先~下石井1丁目5番地先)
道路延長(m)	L=70m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

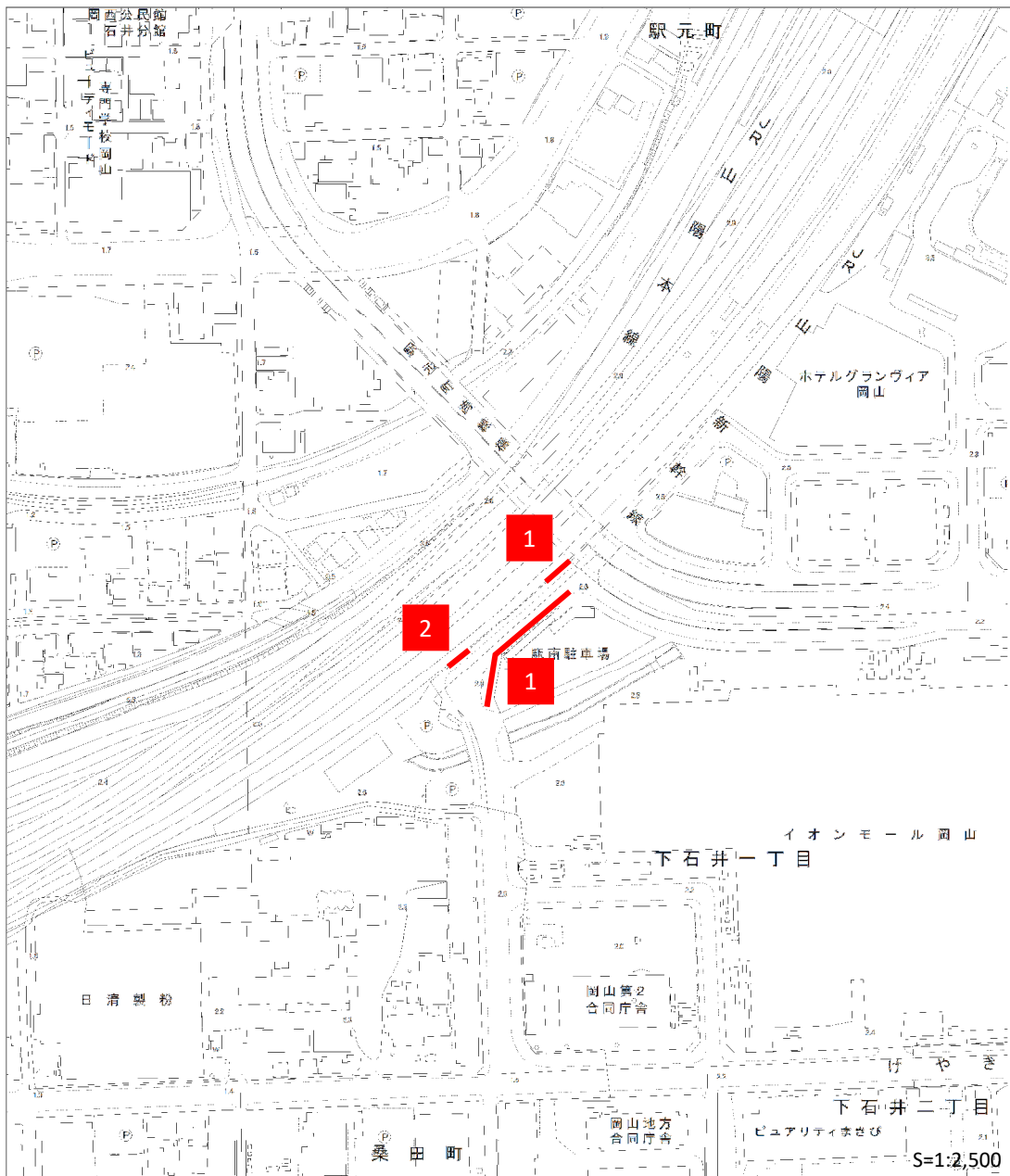
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				R6~R7 インターロッキング補修 N=7箇所											インターロッキングの段差、がたつきがみられる
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				R6 縁石補修 N=1箇所											縁石のがたつきがみられる
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
8		安全な待機スペースの整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続								
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●		
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する			→ 継続								
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う			→ 継続								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

※事業箇所図を次ページに示す

市道下石井 3 号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	インターロッキング補修 (N=7箇所)
	実施予定時期	R6~R7
2	該当の特定事業項目	車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備 (段差、勾配)
	事業内容	縁石補修 (N=1箇所)
	実施予定時期	R6

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町
事業区間	市道下伊福上町駅元町線（駅元町19番地先～駅元町22番101先）
道路延長（m）	L=170m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）		
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他	
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
8		安全な待機スペースの整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続									
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町
事業区間	市道駅元町16号線(駅元町298番13先～駅元町298番地先)
道路延長(m)	L=100m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)		
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他	
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●											●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		安全な待機スペースの整備	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●											●
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→									
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→				必要に応じ、啓発活動を行う	→									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区下石井
事業区間	市道下石井15号線(下石井1丁目5番地先~下石井1丁目10番地先)
道路延長(m)	L=30m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)		
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他	
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
8		安全な待機スペースの整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続									
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区下石井
事業区間	市道下石井16号線(下石井1丁目1番地先~下石井1丁目505番先)
道路延長(m)	L=70m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
8		安全な待機スペースの整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●											●	
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続										
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1) 岡山駅地区 2) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-21
対象施設名	岡山駅地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町
事業区間	市道奉選町駅元町1号線(駅元町443番地先~駅元町298番11先)
道路延長(m)	L=130m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)		
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他	
1	歩道	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
8		安全な待機スペースの整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
9	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
10		乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
12	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続									
13	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(1)岡山駅地区 3)路外駐車場特定事業

基本計画該当頁	5-22
対象施設名	市営駅南駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区下石井1丁目地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	案内設備	車椅子使用者用駐車施設のわかりやすい案内表示の設置	●				路面標示による案内を行う											
2	人的対応・心のバリアフリー	車椅子使用者用駐車施設の適切な利用に関する周知・啓発	→				必要に応じ、啓発活動を行う			継続	→							
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1)岡山駅地区 4)建築物特定事業

基本計画該当頁	5-25
対象施設名	岡山コンベンションセンター
事業主体	(株)岡山コンベンションセンター（施設指定管理者）
所在地	岡山市北区駅元町14-1
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長（m）	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画											③特記事項 （実施に向けた課題 ・現在の状況等）	
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他				
1	トイレ	オストメイト対応設備の設置				●	多目的トイレ改修時に設置予定											トイレ内のレイアウトの検討が必要。	
2	案内設備 ・情報の バリアフリー	施設出入口への音声案内の設置				●												●	
3		エスカレーターへの音声案内の設置				●												●	
4		トイレへの音声案内の設置				●													●
5		筆談用具の設置及び設置を示す案内の表示（耳マーク等）	●					受付付近へ「耳マーク」の掲示と筆記具の設置											耳マークの設置とあわせて、インターホンの設定変更が必要。
6	人的対応 ・心の バリアフリー	職員教育の実施及び職員による案内やサポートなどの充実	継続 →					随時情報提供を行い、心のバリアについて職員の理解を深める。各職員が筆談具を携行する。				継続 →							
7		施設利用マナー・ルールの周知・啓発	継続 →					必要に応じ、職員による案内や表示を行う。				継続 →							
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							ハード事業の実施については事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等							【実施に際し配慮すべき事項】 ・設備の設置等については施設所有者である岡山市による改修が必要。												

(1) 岡山駅地区 4) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-26
対象施設名	岡山シティミュージアム
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町15-1 (リットシティビル内)
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画 (第5章移動等円滑化基本構想) で定めた事項 (変更不可)		特定事業計画											③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他			
1	出入口・敷地内通路 (屋外)	屋外通路から建物内案内施設までの連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置				●												●
2	建物内通路	主要な通路の十分な幅員の確保				●												●
3	上下移動	十分な出入口の広さを確保したエレベーターへの改修				●												●
4	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●												●
5		バリアフリートイレの適切な照度の確保				●												●
6		JIS規格に適合した器具の形状・配置への変更				●												●
7		ひも付きの非常ボタンへの改修				●												●
8		誰にでも使いやすい形状の洗面台への改良				●												●
9	案内設備・情報のバリアフリー	出入口・非常口や施設内の配置、バリアフリー化された経路・設備がわかる案内図の設置		●											●			
10		大きくわかりやすい案内表記		●											●			
11		多言語表記の案内設備の設置		●											●			
12		施設出入口位置のわかりやすい案内設備の設置	●				色や文字の大きさに配慮した案内板を、出入口の辺りへ設置する											
13		トイレの位置のわかりやすい案内設備の設置	●				色や文字の大きさに配慮した案内板を、受付の辺りへ設置する											
14		車椅子使用者に配慮した高さへの案内設備の設置		●										●				
15		施設出入口への音声案内の設置				●												●
16		エレベーターへの音声案内の設置				●												●
17		エスカレーターへの音声案内の設置				●												●
18		トイレへの音声案内の設置				●												●
19		車椅子使用者に配慮した窓口の設置				●												●
20		多言語に対応した窓口等の設置				●												●
21		聴覚障害者に配慮した緊急時等の情報表示装置の設置 (エレベーター等)				●												●
22	その他設備	音声付き展示への字幕・手話付き動画の設置	●				展示会を開催する事業者へ、字幕や手話付き動画の作成を依頼する											
23	人的対応・心のバリアフリー	職員教育の実施及び職員による案内やサポートなどの充実		継続			必要に応じて職員研修を実施し、積極的な案内やサポートに努める。			継続								
24	バリアフリー	施設利用マナー・ルールの周知・啓発		継続			必要に応じて施設利用マナー・ルールの掲示による周知・啓発を行う。			継続								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法		必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。																
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1) 岡山駅地区 5) その他の事業

基本計画該当頁	5-41
対象施設名	岡山駅東口駅前広場（バスターミナル除く）
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町区内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長（m）	※道路管理者のみ記入

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③ 特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）			
番号	項目	事業内容	実施時期				① 具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	② 具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	通路等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	●				路面電車乗り入れに伴う岡山駅前広場整備事業によるもの				■							
2		通路及びマンホール等の滑りにくい素材への改良				●												●
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	●				路面電車乗り入れに伴う岡山駅前広場整備事業によるもの				■							
4		歩行者の通行に配慮した電灯や案内設備等の配置				●												●
5		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●												●
6		駅出入口から各乗降場等までの連続した屋根の設置				●												●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置				●												●
8	タクシー乗降場	乗降箇所における歩車道境界の勾配や段差の改善	●				路面電車乗り入れに伴う岡山駅前広場整備事業によるもの		■									
9	自家用車乗降場	身体障害者用乗降場の設置	●				路面電車乗り入れに伴う岡山駅前広場整備事業によるもの			■								
10		身体障害者用乗降場のわかりやすい案内表示の設置	●				路面電車乗り入れに伴う岡山駅前広場整備事業によるもの			■								
11	上下移動	多様な利用者に配慮したエレベーターの設置				●											●	
12		エスカレーターへの音声案内の設置				●											●	
13	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●											●	
14		オストメイト対応設備の設置				●											●	
15		JIS規格に適合した器具の形状・配置への変更				●											●	
16	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●											●	
17		多言語表記の案内設備の設置				●											●	
18	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				施設管路者により、適宜対応する	継続										
19	普及・啓発	歩行者や自転車利用者、自動車利用者へのルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う	継続										
20	その他	誰にでもわかりやすい「ももちゃり」の登録・利用方法の周知	継続				必要に応じ、登録・利用方法の周知を行う	継続										
④ 特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤ その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1) 岡山駅地区 5) その他の事業

基本計画該当頁	5-42
対象施設名	岡山駅西口駅前広場(2階デッキ含む)
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長(m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)		特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7		R8	中期	長期	その他		
1	バス乗降場	車椅子使用者や視覚障害者に配慮した券売機等の設置				●	バス事業者対応事業											●
2		バス停の椅子の安全で通行の妨げとならない位置への移動				●												
3	自家用車乗降場	身体障害者用乗降場のわかりやすい案内表示の設置	●				路面標示による案内を行う		■									
4		利用実態に応じた一般車乗降場の適切な規模の確保				●												
5	上下移動	多様な利用者に配慮したエレベーターの設置				●												●
6	トイレ	和式便所の洋式化				●												●
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置への変更				●												●
8	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●												●
9		周囲の状況に応じた音声案内の適切な音量への調整				●												●
10		多言語表記の案内設備の設置				●	バス事業者対応事業											●
11	案内設備・情報のバリアフリー	エスカレーターへの音声案内の設置				●												●
12		多言語に対応した窓口等の設置				●	バス事業者対応事業											●
13	案内設備・情報のバリアフリー	筆談用具等の設置及び設置を示す案内の表示(耳マーク等)	●				バス事業者対応事業											●
14		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	→ 継続			施設管路者により、適宜対応する	→ 継続										
15	普及・啓発	歩行者や自転車利用者、自動車利用者へのルール・マナーの啓発の推進	→ 継続			必要に応じ、啓発活動を行う		→ 継続										
16	その他	複数のバリアフリールートの確保(東口~西口間)					●											
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1) 岡山駅地区 5) その他の事業

基本計画該当頁	5-43
対象施設名	地下通路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町地内ほか
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想) で定めた事項(変更不可)					特定事業計画										③ 特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				① 具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	② 具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	通路	JIS規格に適合し、床材との色の差による見やすさに配慮した視覚障害者誘導用ブロックの設置				●												●
2		視覚障害者の安全な通行が可能な位置への視覚障害者誘導用ブロックの設置				●												●
3		主要な通路の両側への手すりの設置				●												●
4		傾斜路の緩勾配化				●												●
5	上下移動	階段の両側への連続した2段手すりの設置				●												●
6		階段の段鼻の強調				●												●
7		滑りにくい階段床材への変更				●												●
8		多様な利用者に配慮したエレベーターの設置				●												●
9	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●												●
10		オストメイト対応設備の設置				●												●
11		乳幼児用設備の設置				●												●
12		和式便所の洋式化				●												●
13	案内設備・情報のバリアフリー	JIS規格に適合した器具の形状・配置への変更				●												●
14		大きくわかりやすい案内表記				●												●
15		多言語表記の案内設備の設置				●												●
16		エレベーターの行き先が分かりやすい案内表示の設置				●												●
17		エスカレーターへの音声案内の設置				●												●
18	普及・啓発	歩行者等へのルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う	継続										
④ 特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤ その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1) 岡山駅地区 5) その他の事業

基本計画該当頁	5-44
対象施設名	岡山駅東西連絡通路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	上下移動	多様な利用者に配慮したエレベーターの設置				●												●
2	案内設備・情報のバリアフリー	エスカレーターへの音声案内の設置				●												●
3	普及・啓発	歩行者等へのルール・マナーの啓発の推進	継続 →				必要に応じ、啓発活動を行う			継続 →								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1) 岡山駅地区 5) その他の事業

基本計画該当頁	5-44
対象施設名	市営岡山駅東口地下自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町505
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●
2		多言語表記の案内設備の設置				●												●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1) 岡山駅地区 5) その他の事業

基本計画該当頁	5-45
対象施設名	市営岡山駅西口地下自転車駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区駅元町地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）						特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)		
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他			
1	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●
2		多言語表記の案内設備の設置				●												●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1) 岡山駅地区 5) その他の事業

基本計画該当頁	5-45
対象施設名	市営本町路上自転車駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区本町地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）						特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)		
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他			
1	敷地内通路	視覚障害者等の安全な通行に配慮した適切な運用の実施	→ 継続				必要に応じ、職員による通路の巡回を行う	→ 継続										
2	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●
3		多言語表記の案内設備の設置				●												●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(1) 岡山駅地区 5) その他の事業

基本計画該当頁	5-46
対象施設名	市営下石井高架下自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区下石井1丁目地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題 ・現在の状況等)	
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他			
1	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●
2		多言語表記の案内設備の設置				●												●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

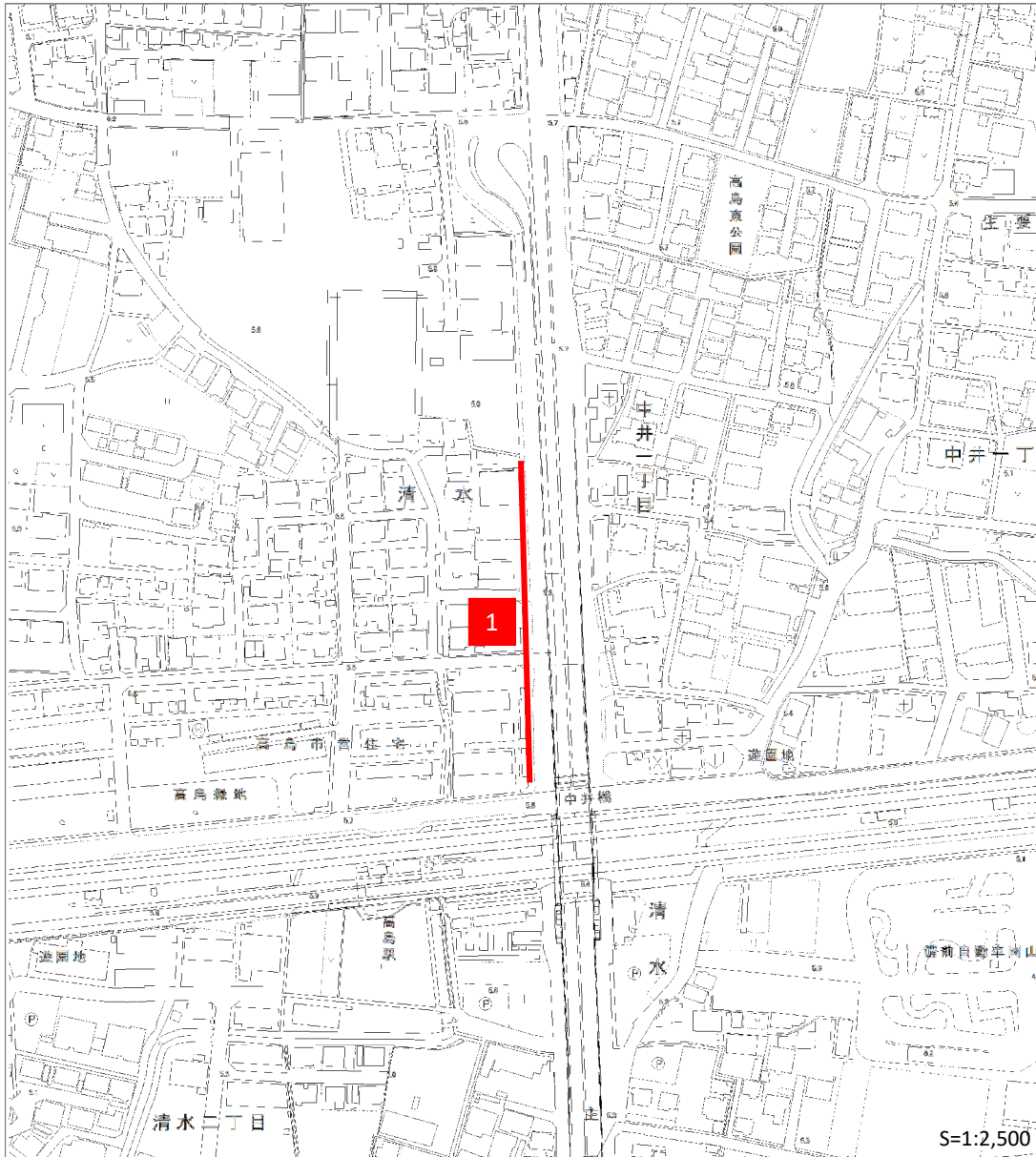
(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁		5-47																
対象施設名		高島駅周辺地区内道路																
事業主体		岡山市																
所在地		岡山市中区国府市場																
事業区画		県道原藤原線(国府市場42番地先～藤原西町1丁目6番地先)																
道路延長(m)		L=1,910m																
岡山市バリアフリー基本計画(第5.2.3歩道等円滑化基本計画)で定められた事項(記載不可)																		
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間								③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)		
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				R6 歩道舗装 L=150m											歩道の凹凸が激しい
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
8		側溝蓋のがたつき解消	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
10		ボールの撤去等による十分な幅員の確保	●															(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
12		路側帯のカラー舗装の実施				●											●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●											●	
14		安全な待機スペースの整備				●											●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●											●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●											●	
17		適切な照度の確保				●											●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●											●	
19	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										●		
20		乗降しやすいバス停留所への改修				●										●		
21	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者等に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●		
22	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する	継続										
		地下道階段の適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する	継続										
24	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う	継続										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

※事業箇所図を次ページに示す

県道原藤原線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	歩道舗装 (L=150m)
	実施予定時期	R6

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区中井
事業区間	市道中井8号線(中井444番1先~中井320番1先)
道路延長(m)	L=230m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)		特定事業計画											③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●		
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●		
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
8		側溝蓋のがたつきの解消	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	継続				R6 ポストコーン設置 N=2箇所											転落のおそれがある
10		ボールの撤去等による十分な幅員の確保	●															(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●		
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●										●		
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●		
14		安全な待機スペースの整備				●										●		
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●		
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●		
17		適切な照度の確保				●										●		
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●		
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に対応した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●		
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する	継続									
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する	継続									
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う	継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等												※事業箇所図を次ページに示す						

市道中井8号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置
事業内容	ポストコーン設置 (N=2箇所)
実施予定時期	R5

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区高島
事業区間	市道高島小橋町線(高島1丁目149番1先～八幡東町199番地先)
道路延長(m)	L=200m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画								③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)							
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→		継続		R8 歩道舗装 L=180m											歩道の凹凸が激しい		
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する													
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する													
4		目の細かいグレーチングへの改善	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する													
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置					●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する													
8		側溝蓋のがたつきの解消	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する													
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する													
10		ポールの撤去等による十分な幅員の確保	●																(別路線の事業として実施予定)	
11		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施					●												●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示					●												●	
14		安全な待機スペースの整備					●												●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施					●												●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施					●												●	
17		適切な照度の確保					●												●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消					●												●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修					●												
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する												
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する												
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→		継続		必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。															
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等													※事業箇所図を次ページに示す							

市道高島小橋町線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	歩道舗装 (L=180m)
	実施予定時期	R8

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区高島
事業区間	市道高島1号線(高島2丁目594番1先~高島2丁目417番地先)
道路延長(m)	L=790m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

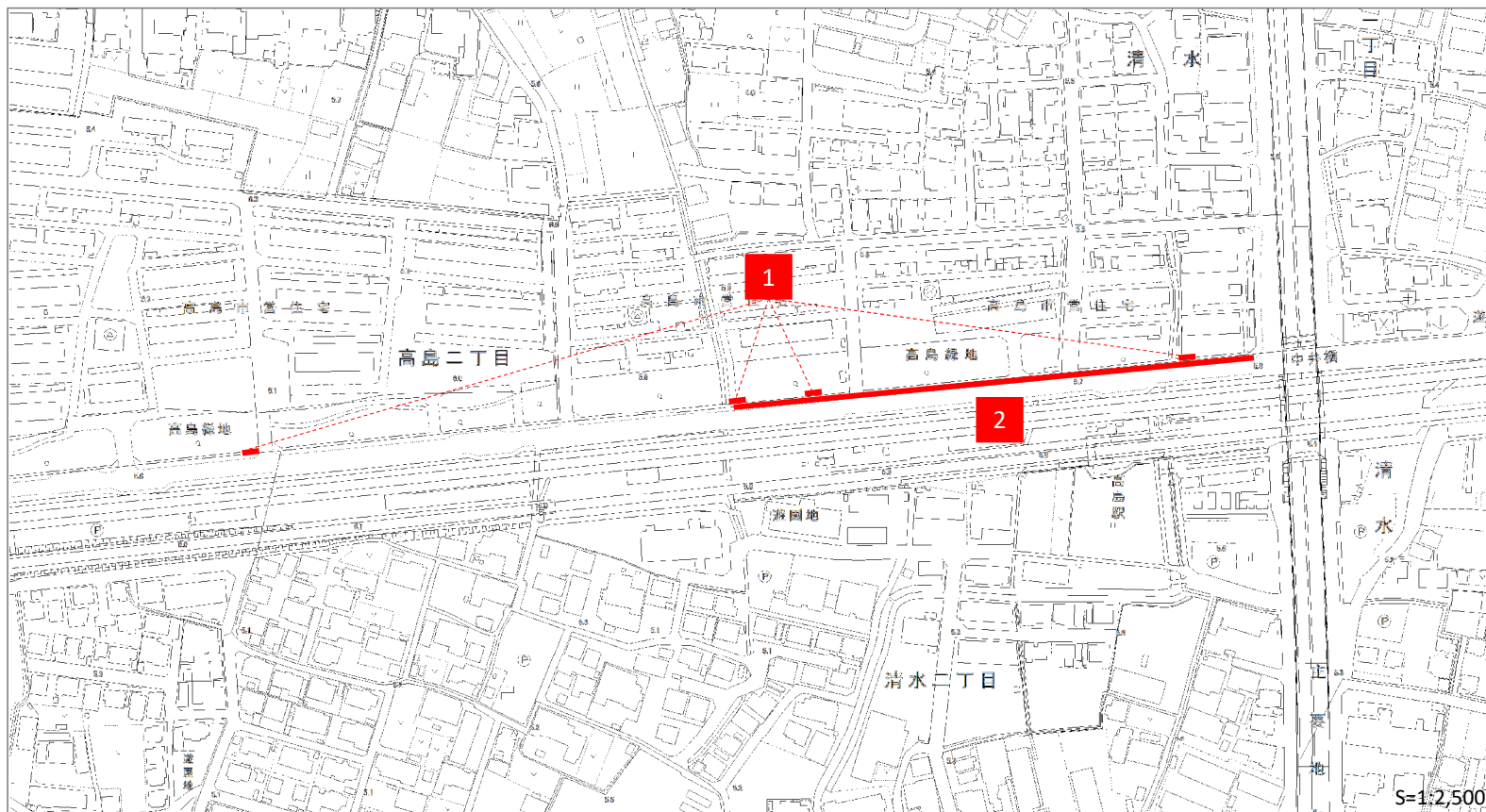
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→		継続		R7 歩道舗装 L=220m											歩道の凹凸が激しい	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する												
4		目の細かいグレーチングへの改善	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置					●												●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する												
8		側溝蓋のがたつきの解消	→		継続		R6 側溝Co蓋補修 N=4箇所												段差や、蓋のぐらつきがある
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する												
10		ポールの撤去等による十分な幅員の確保	●																(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●
12		路側帯のカラー舗装化の実施					●												●
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示					●												●
14		安全な待機スペースの整備					●												●
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施					●												●
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施					●												●
17		適切な照度の確保					●												●
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消					●												●
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●												●
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する											
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する											
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→		継続		必要に応じ、啓発活動を行う											
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

市道高島1号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1		2	
該当の特定事業項目	側溝蓋のがたつきの解消	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	側溝Co蓋補修 (N=4箇所)	事業内容	歩道舗装 (L=220m)
実施予定時期	R6	実施予定時期	R7

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区清水
事業区間	市道清水95号線(清水2丁目347番3先～清水2丁目170番2先)
道路延長(m)	L=50m

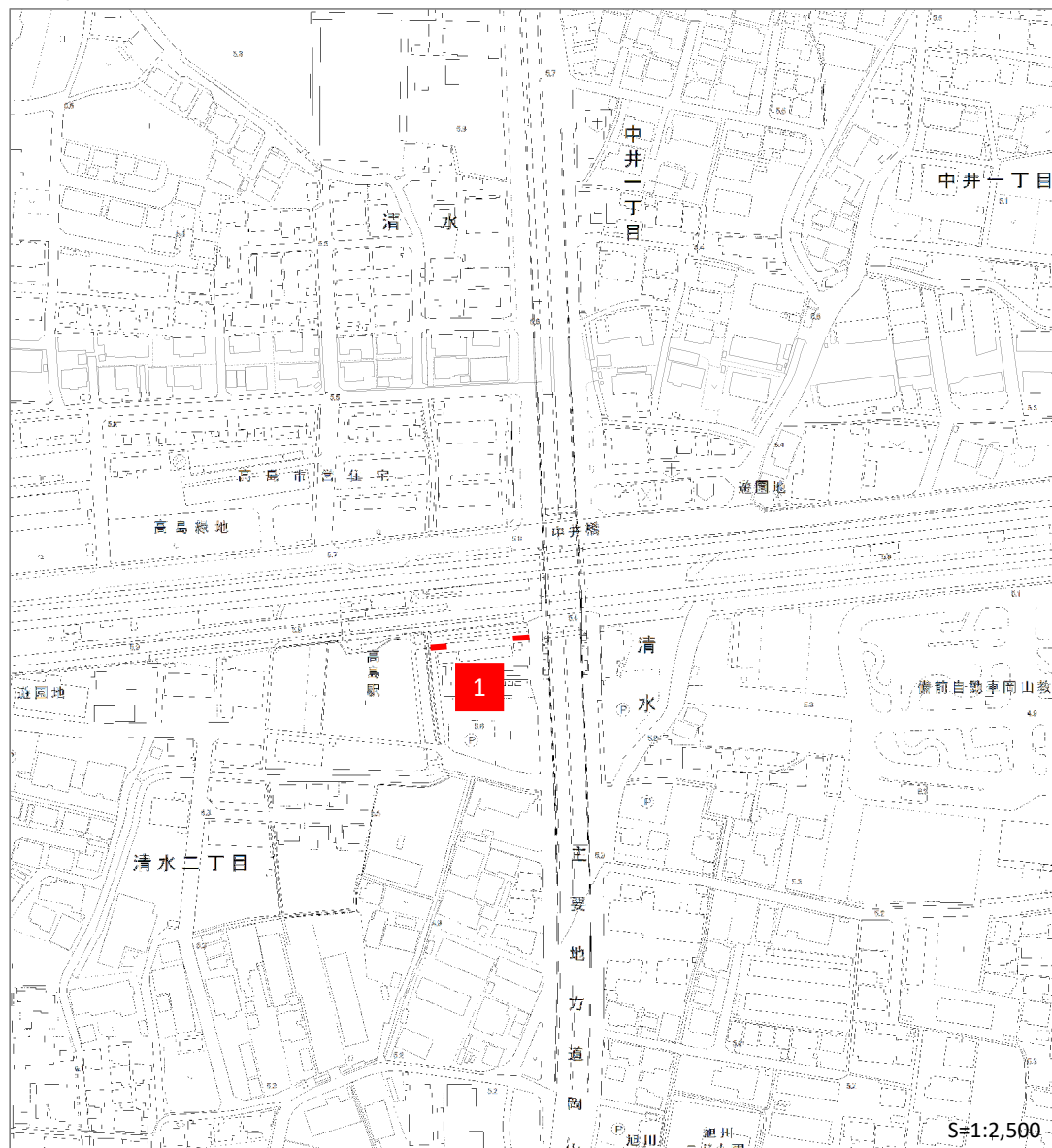
■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ポールの撤去等による十分な幅員の確保	●				R5 ポストコーン撤去 N=2箇所									車椅子等が進入可能な幅員を確保できていない	
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→		継続		必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等														※事業箇所図を次ページに示す			

市道清水95号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	ポールの撤去等による十分な幅員の確保
	事業内容	ポストコーン撤去 (N=2箇所)
	実施予定時期	R5

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区清水
事業区間	市道清水高屋線(清水426番3先～赤田159番地先)
道路延長(m)	L=600m

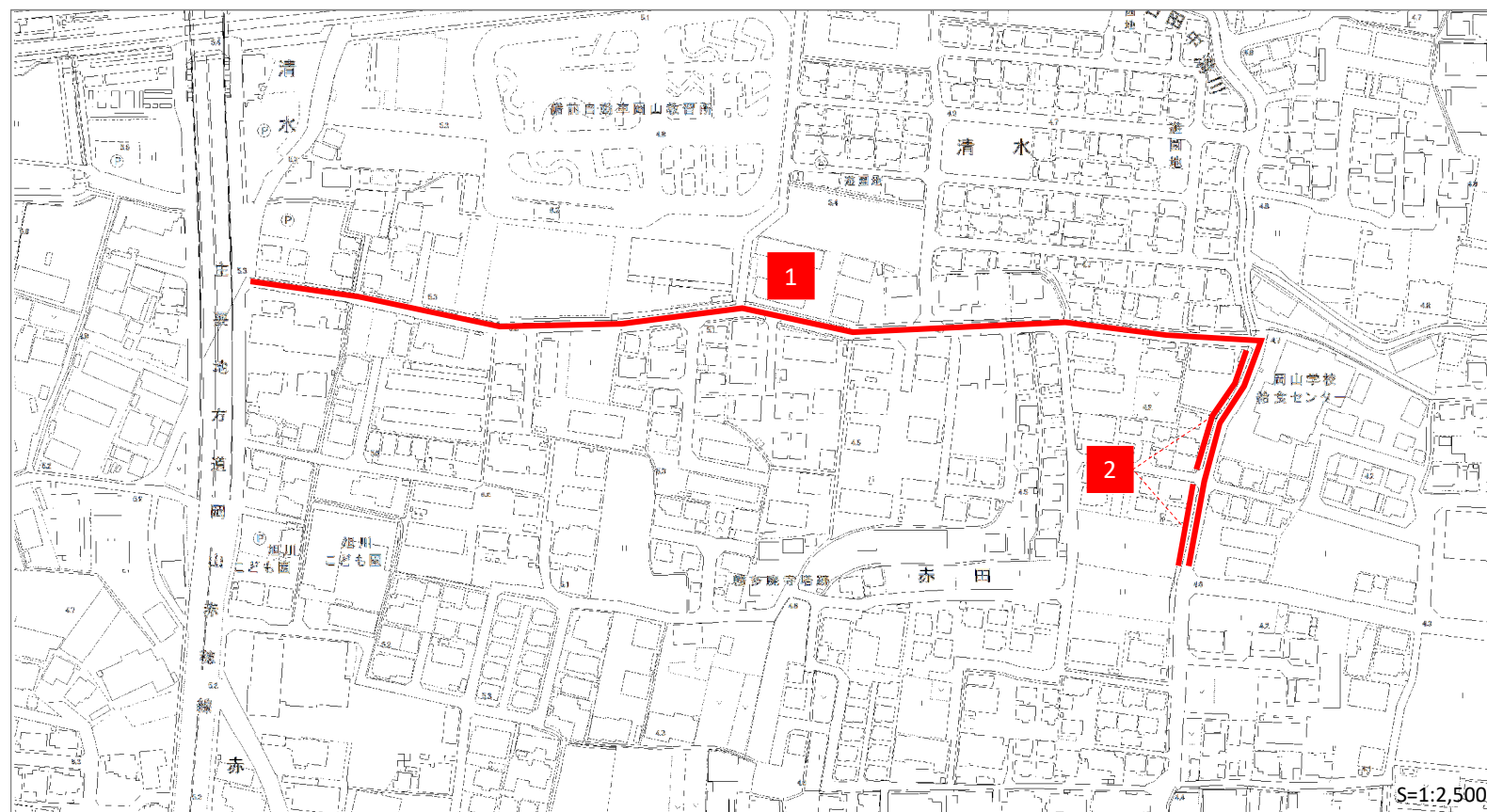
■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→				R7 転落防止柵設置 L=70m										転落のおそれがある
10		ボールの撤去等による十分な幅員の確保	●														(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→				R5 区画線復旧 L=1,000m									区画線が消えており、事故のおそれがある
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→				必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等												※事業箇所図を次ページに示す					

市道清水高屋線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	区画線復旧 (L=1,000m)
実施予定時期	R5

2

該当の特定事業項目	側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置
事業内容	転落防止柵設置 (L=70m)
実施予定時期	R7

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区国府市場
事業区間	市道国府市場151号線(国府市場41番1先～国府市場93番地先)
道路延長(m)	L=140m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)		特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7		R8	中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→				現況を把握し、継続的に検討する	→										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→				現況を把握し、継続的に検討する	→										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→				現況を把握し、継続的に検討する	→										
4		目の細かいグレーチングへの改善	→				現況を把握し、継続的に検討する	→										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→										
8		側溝蓋のがたつきの解消	→				現況を把握し、継続的に検討する	→										
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→										
10		ポールの撤去等による十分な幅員の確保	●															(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●											●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●											●	
14		安全な待機スペースの整備				●											●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●											●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●											●	
17		適切な照度の確保				●											●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●											●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→									
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→									
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→				必要に応じ、啓発活動を行う	→									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区赤田
事業区間	市道赤田33号線(赤田159番1先～赤田189番地先)
道路延長(m)	L=180m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ボールの撤去等による十分な幅員の確保	●														(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→		継続		必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区高島
事業区間	市道祇園原尾島線(高島1丁目149番地先～さい73番地先)
道路延長(m)	L=670m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)		特定事業計画											③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ポールの撤去等による十分な幅員の確保	●														(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に対応した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→				必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区国府市場
事業区間	市道国府市場66号線（国府市場129番先～国府市場132番地1先）
道路延長（m）	L=140m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画									③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ボールの撤去等による十分な幅員の確保	●														（別路線の事業として実施予定）
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→		継続		必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区中井
事業区間	市道中井四御神線（中井320番地先～国府市場105番地先）
道路延長（m）	L=280m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画								③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ボールの撤去等による十分な幅員の確保	●														（別路線の事業として実施予定）
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→		継続		必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区藤原西町
事業区間	市道藤原西町藤原線(藤原西町2丁目240番14先～藤原19番地先)
道路延長(m)	L=450m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ボールの撤去等による十分な幅員の確保	●														(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→				必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区藤原光町
事業区間	市道藤原光町1号線(藤原光町2丁目255番地先~藤原光町2丁目270番58先)
道路延長(m)	L=20m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ボールの撤去等による十分な幅員の確保	●														(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に対応した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→				必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区藤原光町
事業区間	市道藤原光町49号線(藤原光町2丁目270番地先~藤原西町2丁目240番地先)
道路延長(m)	L=40m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ボールの撤去等による十分な幅員の確保	●														(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→		継続		必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区八幡東町
事業区間	市道八幡東町3号線(八幡東町237番地先～八幡東町230番地先)
道路延長(m)	L=20m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)		特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7		R8	中期	長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ポールの撤去等による十分な幅員の確保	●														(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→				必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区八幡東町
事業区間	市道八幡東町4号線(八幡東町230番地先～八幡東町199番4先)
道路延長(m)	L=130m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ボールの撤去等による十分な幅員の確保	●														(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装化の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→		継続		必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-47
対象施設名	高島駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区さい
事業区間	市道さい東川原線(さい73番3先～さい80番地先)
道路延長(m)	L=50m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
8		側溝蓋のがたつきの解消	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
9		側溝への溝蓋設置や用水路への転落防止柵設置	→		継続		現況を把握し、継続的に検討する	→									
10		ポールの撤去等による十分な幅員の確保	●														(別路線の事業として実施予定)
11		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
12		路側帯のカラー舗装の実施				●										●	
13		案内表示の設置等における歩行空間の明示				●										●	
14		安全な待機スペースの整備				●										●	
15		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
16		狭小箇所通行時における安全対策の実施				●										●	
17		適切な照度の確保				●										●	
18		地下道階段へのスロープ等の設置による段差の解消				●										●	
19		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●									●	
20			乗降しやすいバス停留所への改修				●									●	
21		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
22		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
23			地下道階段の適切な維持管理の実施	→		継続		適宜対応する	→								
24		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナー等の啓発の推進	→		継続		必要に応じ、啓発活動を行う	→								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-50
対象施設名	岡山市立旭竜小学校
事業主体	岡山市教育委員会
所在地	岡山市中区八幡8-1
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他					
1	建物内通路	主要な通路の段差解消				●												●	校舎玄関ホール、昇降口ポーチ・ホール、渡り廊下及び屋内運動場玄関ホールに段差あり。	
2		主要な通路における車椅子使用者が通りやすい床材の設置				●	車椅子使用者が通りやすい床材(傾斜路は防滑、廊下は通りにくい床材でない)を設置。												R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●	校舎トイレは車いす使用者が利用できる簡易型個室(ブース)を整備済み。屋内運動場用トイレも車いす利用者用個室を整備済み。												R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
4		オストメイト対応設備の設置				●												●	屋内運動場用トイレに整備可能。	
5		乳幼児用設備の設置				●													●	屋内運動場用トイレに整備可能。
6		和式便房の洋式化				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に洋式便器を整備。													R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置への変更				●	校舎の洋式トイレの個室の手摺、紙巻器をJIS基準に基づき配置。													R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

(2) 高島駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-51
対象施設名	岡山市立高島小学校
事業主体	岡山市教育委員会
所在地	岡山市中区国府市場131
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

		岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他					
1	建物内通路	主要な通路の段差解消				●	建物の前からすべての建物の1階にある教室等までの経路について、段差の解消。	■											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
2		主要な通路における車椅子使用者が通りやすい床材の設置				●	車椅子使用者が通りやすい床材(傾斜路は防滑、廊下は通りにくい床材でない)を設置。	■											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に車いす使用者が利用できる簡易型個室(ブース)を整備。	■											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
4		オストメイト対応設備の設置				●												●	校舎(南棟)内トイレに整備可能。	
5		乳幼児用設備の設置				●													●	校舎(南棟)内トイレに整備可能。
6		和式便房の洋式化				●	校舎、屋内運動場用(南棟外部便所)トイレの両方に洋式便器を整備。	■											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置への変更				●	校舎、屋内運動場用(南棟外部便所)の両方の洋式便器の個室の手摺、紙巻器をJIS基準に基づき配置。	■											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

(2) 高島駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-51
対象施設名	岡山市立竜操中学校
事業主体	岡山市教育委員会
所在地	岡山市中区赤田188-1
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他					
1	建物内通路	主要な通路の段差解消				●												●	校舎玄関ポーチ・ホール、昇降口ポーチに段差あり。	
2		主要な通路における車椅子使用者が通りやすい床材の設置				●	車椅子使用者が通りやすい床材(傾斜路は防滑、廊下は通りにくい床材でない)を設置。												R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●	校舎トイレに車いす使用者が利用できる簡易型個室(ブース)を整備。屋外車椅子利用者トイレを多目的トイレに整備。													
4		オストメイト対応設備の設置				●	屋外車椅子利用者トイレを多目的トイレ(オストメイト対応設備、ベビーチェア、ベビーシート、フィッティングボード)に改修する。													
5		乳幼児用設備の設置				●	屋外車椅子利用者トイレを多目的トイレ(オストメイト対応設備、ベビーチェア、ベビーシート、フィッティングボード)に改修する。													
6		和式便房の洋式化				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に洋式便器を整備。													R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置への変更				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方の洋式便器の個室の手摺、紙巻器をJIS基準に基づき配置。													R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

(2) 高島駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-52
対象施設名	高島公民館
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区国府市場99-5
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）		特定事業計画											③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	出入口・敷地内通路（屋外）	屋外通路から建物内案内施設までの連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置				●												●
2	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●												●
3		オストメイト対応設備の設置				●												●
4		乳幼児用設備の設置				●												●
5		和式便所の洋式化				●												●
6		一般用トイレの個室の十分な広さの確保				●												●
7		一般用トイレの出入口の段差の解消				●												●
8		案内設備・情報のバリアフリー	出入口・非常口や施設内の配置、バリアフリー化された経路・設備がわかる案内図の設置				●											●
9	大きくわかりやすい案内表記					●											●	
10	多言語表記の案内設備の設置					●											●	
11	施設出入口への音声案内の設置					●												●
12	トイレへの音声案内の設置					●												●
13	筆談用具の設置及び設置を示す案内の表示（耳マーク等）					●												●
14	車椅子使用者に配慮した窓口の設置					●												●
15	受付カウンターの十分な広さの確保					●												●
16	聴覚障害者に配慮した緊急時等の情報表示装置の設置					●												●
17	館内掲示物の定期的な整理の実施			継続				定期的な掲示物の整理と分かりやすい案内表示に努める。	継続									
18	施設周辺の主要な箇所への案内表示の設置				●												●	
19	駐車場・駐輪場	車椅子使用者用駐車施設のわかりやすい案内表示の設置				●											●	
20		車椅子使用者用駐車施設の十分な照度の確保				●											●	
21		利用実態に応じた車椅子使用者用駐車枠の確保				●											●	
22		駐車枠表示等の適切な維持管理の実施		継続				枠表示等の劣化状況を適宜把握し補修する。	継続								消えかけている枠表示の復旧を検討する。	
23	人的対応・心のバリアフリー	職員教育の実施及び職員による案内やサポートなどの充実		継続				状況に応じて複数名での丁寧な対応や筆談具の携行	継続								ハリアフリーに関する多様な職員研修を検討する。	
24		施設利用マナー・ルールの周知・啓発		継続				必要に応じ、職員による案内や表示を行う。	継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法													ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。					
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(2) 高島駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-55
対象施設名	JR高島駅関連
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区清水2丁目地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題 ・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他	
1	通路	南口階段上部の踊り場の拡張及び屋根の設置 ⇒高島駅南口駅前広場整備事業	●				高島駅南口駅前広場整備事業によるもの										
2	上下移動	南口の段差解消（スロープ設置） ⇒高島駅南口駅前広場整備事業	●				高島駅南口駅前広場整備事業によるもの										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(2) 高島駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-57
対象施設名	高島駅ロータリー（駅北口、高架下）
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区清水2丁目地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長（m）	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）		特定事業計画											③特記事項 （実施に向けた課題 ・現在の状況等）					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	通路等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備				●												●
2		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●	視覚障害者誘導用ブロックの補修を行う											
3	自家用車乗降場	身体障害者用乗降場のわかりやすい案内の設置	●				案内板を設置する											
4		身体障害者用乗降場の広さ及び配置の改善				●												●
5	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●												●
6	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	→ 継続				施設管理者により、適宜対応する			継続	→							
7	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う			継続	→							
8	その他	利用実態に応じたロータリーの適切な規模の確保				●												●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(2) 高島駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-58
対象施設名	高島駅前自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区清水2丁目594-3
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)	
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他			
1	駐車施設	適切な照度の確保				●												●
2	上下移動	自転車利用者が利用しやすい構造のエレベーターの設置				●												●
3	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●
4		多言語表記の案内設備の設置				●												●
5	その他	駐車施設の有効活用（歩行空間の確保等）				●												●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(2) 高島駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-58
対象施設名	高島駅前第2、3自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市中区清水2丁目345-1
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題 ・現在の状況等)	
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他			
1	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●
2		多言語表記の案内設備の設置				●												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(3) 上道駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-59
対象施設名	上道駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市東区中尾
事業区間	市道中尾4 9号線(中尾130番1先～城東台東1丁目59番7先)
道路延長(m)	L=870m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

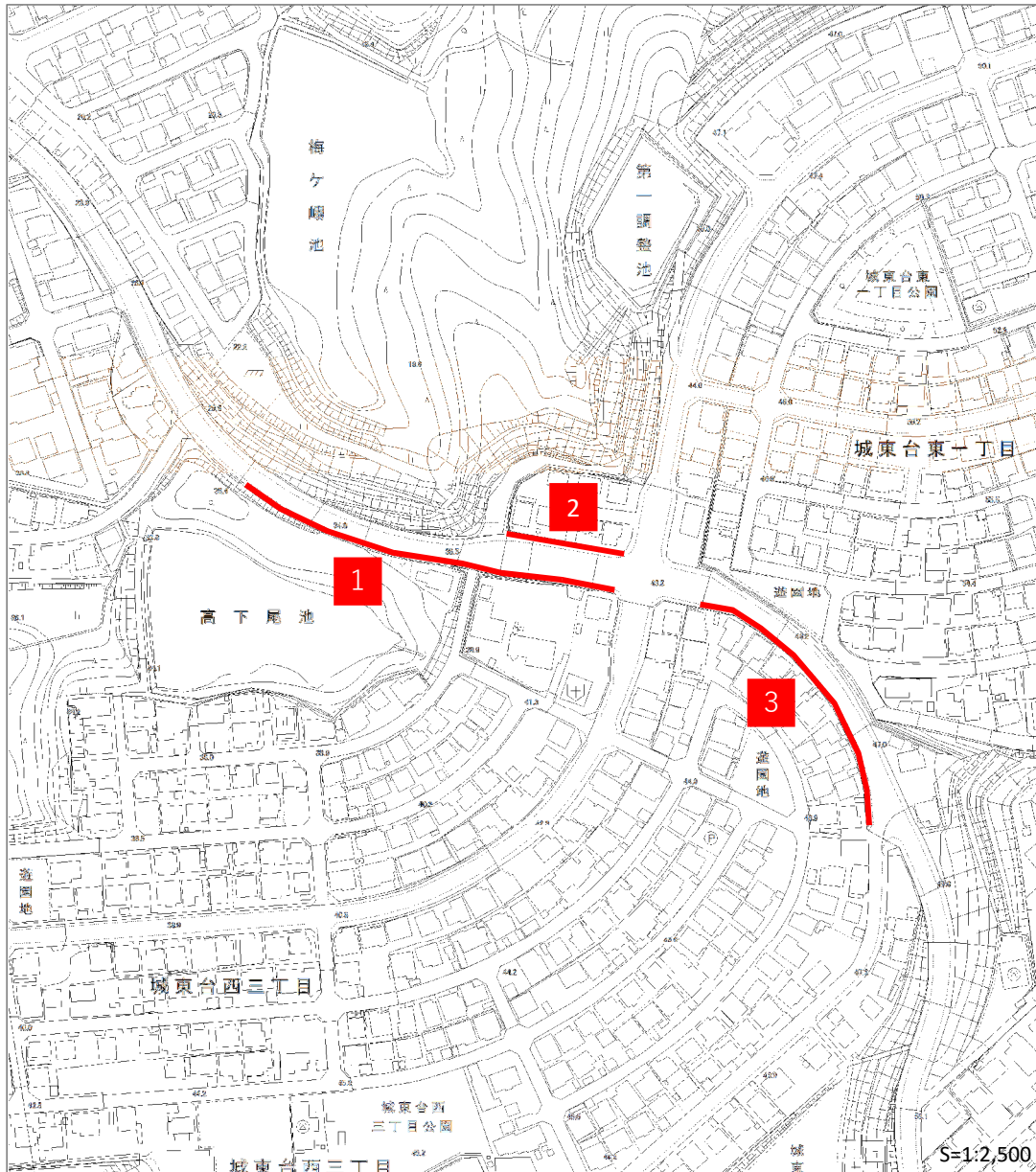
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				R5 歩道舗装 L=150m R7 歩道の根上がり解消・歩道舗装 L=50m R8 歩道の根上がり解消・歩道舗装 L=150m												歩道の凹凸が激しい	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●													●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●													●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する			→ 継続										
8		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●												●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
9			乗降しやすいバス停留所への改修				●												●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
10		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●												●	
11		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する			→ 継続									
12		普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う			→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。															
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

市道中尾49号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	歩道の根上がり解消・歩道舗装 (L=150m)
実施予定時期	R8

2

該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	歩道の根上がり解消・歩道舗装 (L=50m)
実施予定時期	R7

3

該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	歩道舗装 (L=150m)
実施予定時期	R5

(3) 上道駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-59
対象施設名	上道駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市東区城東台
事業区間	市道古都南方66号線(城東台西3丁目2573番地先~城東台西3丁目2572番1先)
道路延長(m)	L=230m

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

	実施予定期間
	実施時期未定

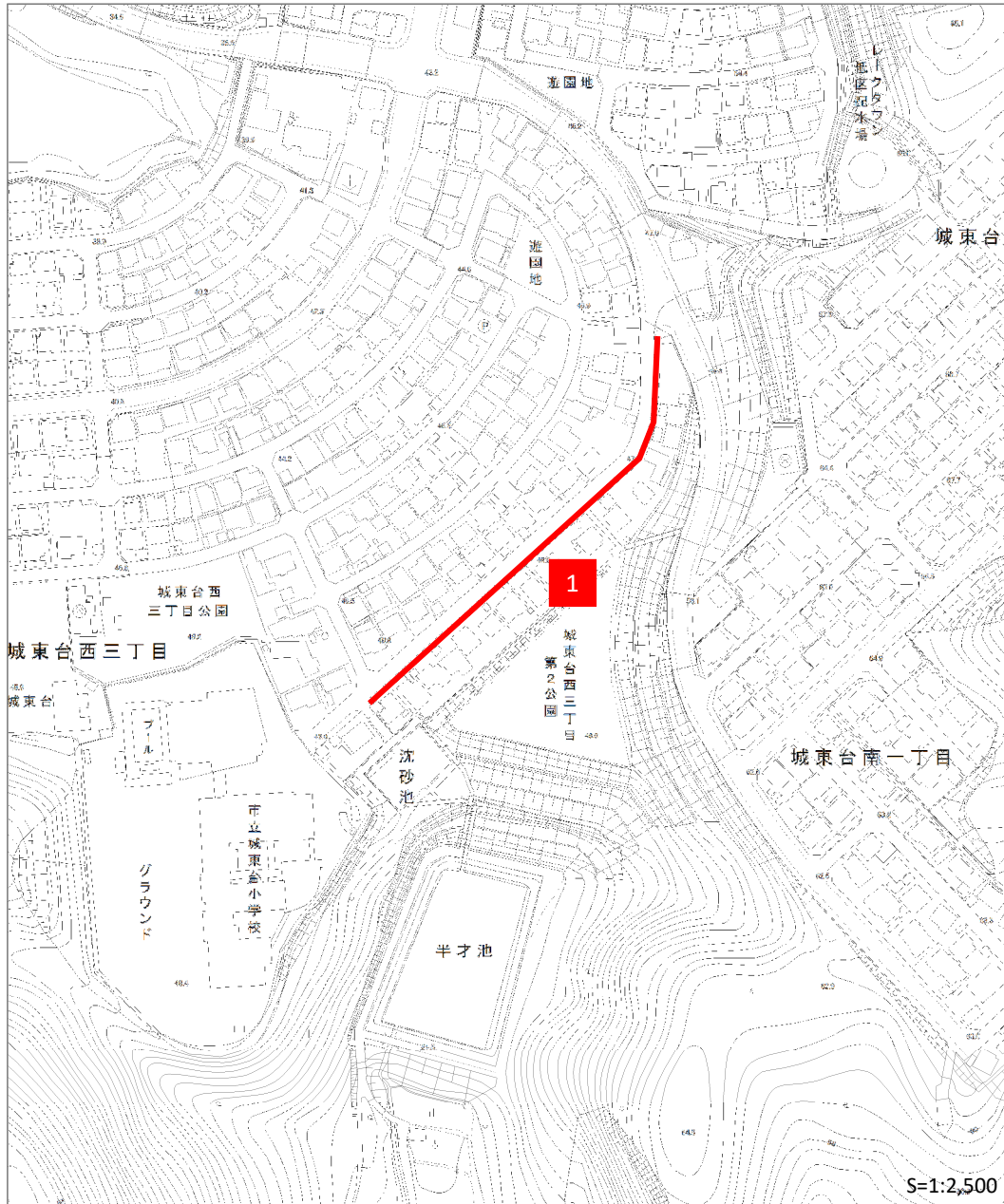
未着手
実施中
完了
継続実施
その他

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				R6 歩道舗装 L=230m												歩道の凹凸が激しい
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
8	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
9		乗降しやすいバス停留所への改修				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
10	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●											●		
11	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する												
12	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

市道古都南方66号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	歩道舗装 (L = 230m)
	実施予定時期	R6

(3) 上道駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-59
対象施設名	上道駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市東区城東台西三丁目
事業区間	市道城東台西34号線(城東台西3丁目2573番24先~城東台西3丁目2573番23先)
道路延長(m)	L=30m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

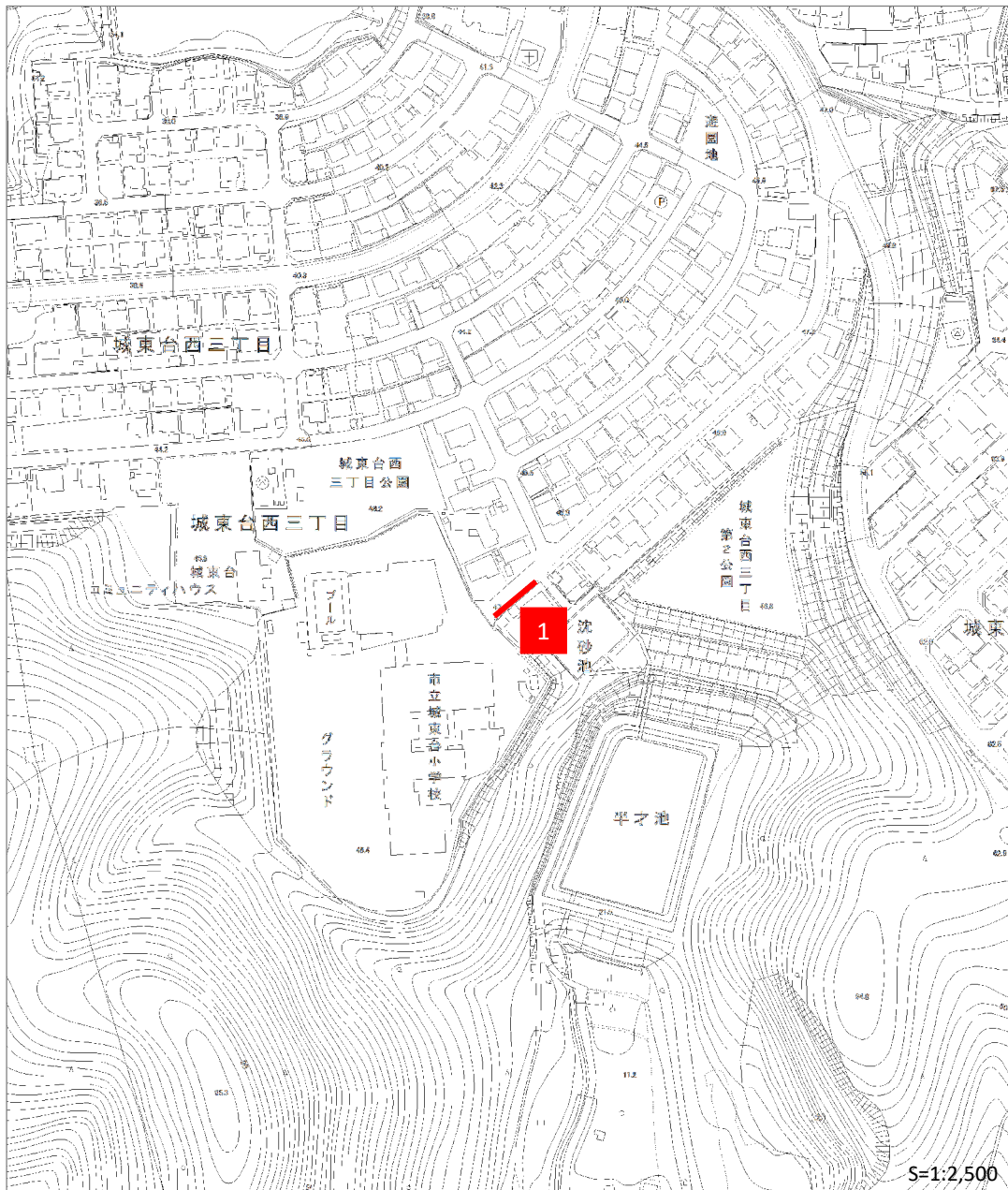
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→				R6 歩道舗装 L=30m												歩道の凹凸が激しい
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→				現況を把握し、継続的に検討する	→											
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→				現況を把握し、継続的に検討する	→											
4		目の細かいグレーチングへの改善	→				現況を把握し、継続的に検討する	→											
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→											
8		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
9			乗降しやすいバス停留所への改修				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
10		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●											●	
11		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→										
12		普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→				必要に応じ、啓発活動を行う	→										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

市道城東台西34号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	歩道舗装 (L=30m)
	実施予定時期	R6

(3) 上道駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-59
対象施設名	上道駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市東区上道北方
事業区間	国道250号(中尾260番地先~上道北方666番地先)
道路延長(m)	L=380m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

		岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他					
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→				現況を把握し、継続的に検討する	→												
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→				現況を把握し、継続的に検討する	→												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→				現況を把握し、継続的に検討する	→												
4		目の細かいグレーチングへの改善	→				現況を把握し、継続的に検討する	→												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●			
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●											●			
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→				現況を把握し、継続的に検討する	→												
8	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										●				
9		乗降しやすいバス停留所への改修				●										●				
10	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●				
11	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→				適宜対応する	→												
12	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	→				必要に応じ、啓発活動を行う	→												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

(3) 上道駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-61
対象施設名	岡山市立城東台小学校
事業主体	岡山市教育委員会
所在地	岡山市東区城東台西3丁目6-3
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画											③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他			
1	建物内通路	主要な通路の段差解消				●	建物の前からすべての建物の1階にある教室等までの経路について、段差の解消。											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
2		主要な通路における車椅子使用者が通りやすい床材の設置				●	車椅子使用者が通りやすい床材(傾斜路は防滑、廊下は通りにくい床材でない)を設置。											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に車いす使用者が利用できる簡易型個室(ブース)を整備。											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
4		オストメイト対応設備の設置				●											●	屋内運動場用トイレに整備可能。	
5		乳幼児用設備の設置				●												●	屋内運動場用トイレに整備可能。
6		和式便房の洋式化				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に洋式便器を整備。												R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置への変更				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方の洋式便器の個室の手摺、紙巻器をJIS基準に基づき配置。												R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

(3) 上道駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-66
対象施設名	上道駅南口ロータリー
事業主体	岡山市
所在地	岡山市東区中尾地内ほか
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）		特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7		R8	中期	長期	その他		
1	通路等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
2		通路及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物の配置				●											●	
6		歩行者の通行に配慮した街路樹等の配置	●				事業内容や実施箇所等は検討を行う											関係者との調整の必要性がある
7		日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置				●												●
8		駅出入口から各乗降場等への連続した屋根の設置				●												●
9		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
10	自家用車乗降場	身体障害者用乗降場の設置及びわかりやすい案内の設置				●											●	
11	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●											●	
12		多言語表記の案内設備の設置				●											●	
13	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				施設管理者により、適宜対応する	継続										
14	普及・啓発	歩行者や自転車利用者への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う	継続										
15	その他	最寄りのバス停留所までのわかりやすい案内表示の設置				●											●	
16		利用実態に応じたロータリーの適切な規模の確保				●											●	
17		利用者のニーズに応じた一般車停車スペースの設置				●											●	
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(3) 上道駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-65
対象施設名	JR上道駅自由通路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市東区中尾地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画								③特記事項 (実施に向けた課題 ・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他	
1	上下移動	多様な利用者に配慮したエレベーターの設置 【駅自由通路】	●				エレベーターを設置する										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(3) 上道駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-67
対象施設名	上道駅南口自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市東区中尾地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画								③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他			
1	敷地内通路	視覚障害者等の安全な通行に配慮した適切な運用の実施	→				現況を把握し、継続的に検討する			継続									
2		路面の傾きやがたつきの解消	→				現況を把握し、継続的に検討する			継続									
3	駐車施設	路面標示等による駐輪スペースの明確化	●				事業内容や実施箇所等は検討を行う											関係者との調整の必要性がある	
4		路面標示等の適切な維持管理の実施	→				施設管理者により、適宜対応する			継続									
5		駐車施設への屋根の設置				●												●	
6		利用実態に応じた駐車スペースの拡大				●												●	
7	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●	
8		わかりやすい駐車場の利用方法の掲示				●												●	
9		多言語表記の案内設備の設置				●												●	
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

(3) 上道駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-67
対象施設名	上道駅北口自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市東区上道北方地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題 ・現在の状況等)		
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他	
1	敷地内通路	視覚障害者等の安全な通行に配慮した適切な運用の実施	継続				必要に応じ、職員による通路の巡回を行う	継続									
2	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●											●
3		わかりやすい駐車場の利用方法の掲示				●											●
4		多言語表記の案内設備の設置				●											●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区学南町
事業区間	県道岡山赤穂線(学南町2丁目142番2先~学南町3丁目309番地先、中井町1丁目2番地先~中井町2丁目2番地先)
道路延長(m)	L=430m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

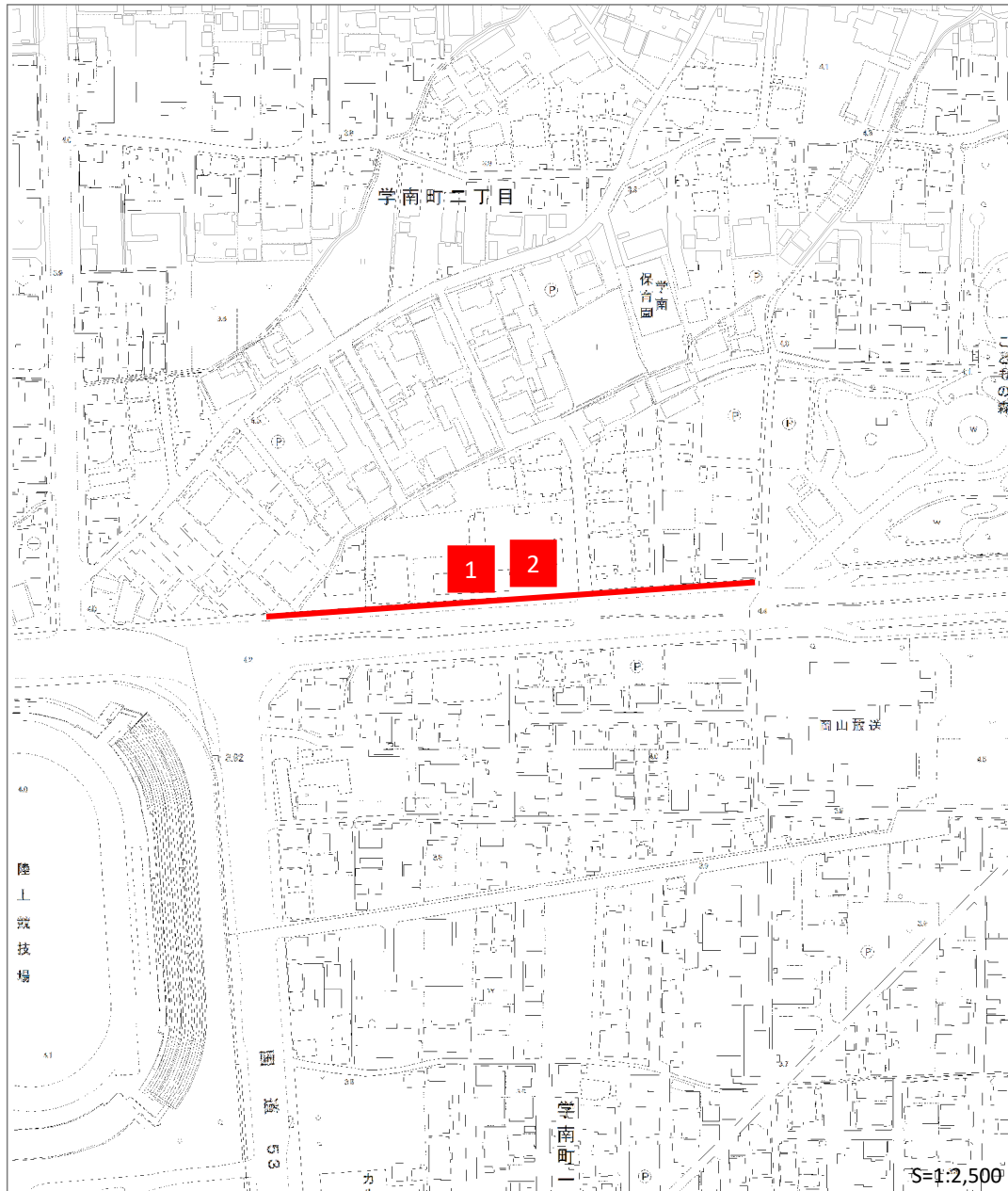
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				R6 歩道舗装 L=230m			■									歩道の一部で、斜路になっている箇所がある	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する			■	■	■	■	■	■	■	■			
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する			■	■	■	■	■	■	■	■			
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する			■	■	■	■	■	■	■	■			
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●												●		
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●												●		
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する			■	■	■	■	■	■	■	■			
8		側溝への溝蓋設置	●																	(別路線の事業として実施予定)
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●												●		
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●												●		
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保				●												●		
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●													本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修				●														本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●											●		
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				R6 視覚障害者誘導用ブロック補修 L=230m			■									視覚障害者誘導用ブロックが老朽化している
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う			■	■	■	■	■	■	■			
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

県道岡山赤穂線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	歩道舗装 (L=230m)
実施予定時期	R6

2

該当の特定事業項目	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施
事業内容	視覚障害者誘導用ブロック補修 (L=230m)
実施予定時期	R6

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区津島
事業区間	東道津高法界院停車場線（法界院1275番地先～北方西本町734番先）
道路延長（m）	L=860m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

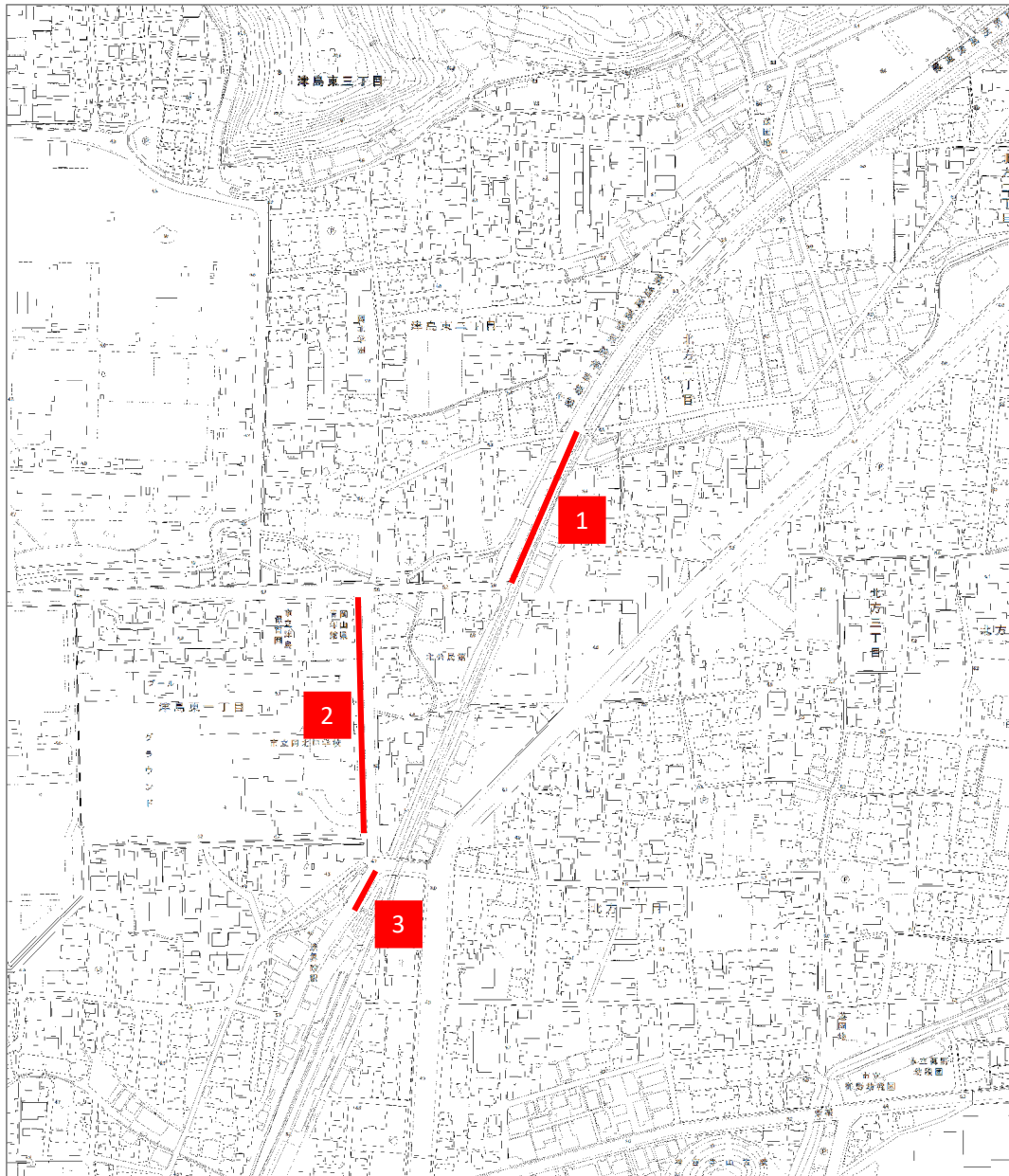
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画									③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				R6 歩道舗装 L=180m R7～R8 歩道舗装 L=130m			■	■	■						歩道の凹凸が激しい歩道の一部で、斜路になっている箇所がある	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
8		側溝への溝蓋設置	●																（別路線の事業として実施予定）
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施					●											●	
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●											●	
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保					●											●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）					●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				R6 視覚障害者誘導用ブロック補修 N=1箇所			■								視覚障害者誘導用ブロックが老朽化している
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う											
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法				事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。															
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

県道津高法界院停車場線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	歩道舗装 (L=130m)
実施予定時期	R7~R8
2	
該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	歩道舗装 (L=180m)
実施予定時期	R6
3	
該当の特定事業項目	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施
事業内容	視覚障害者誘導用ブロック補修 (N=1箇所)
実施予定時期	R6

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区北方
事業区間	県道岡山吉井線（広瀬町226番地先～北方3丁目1228番地先）
道路延長（m）	L=1340m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

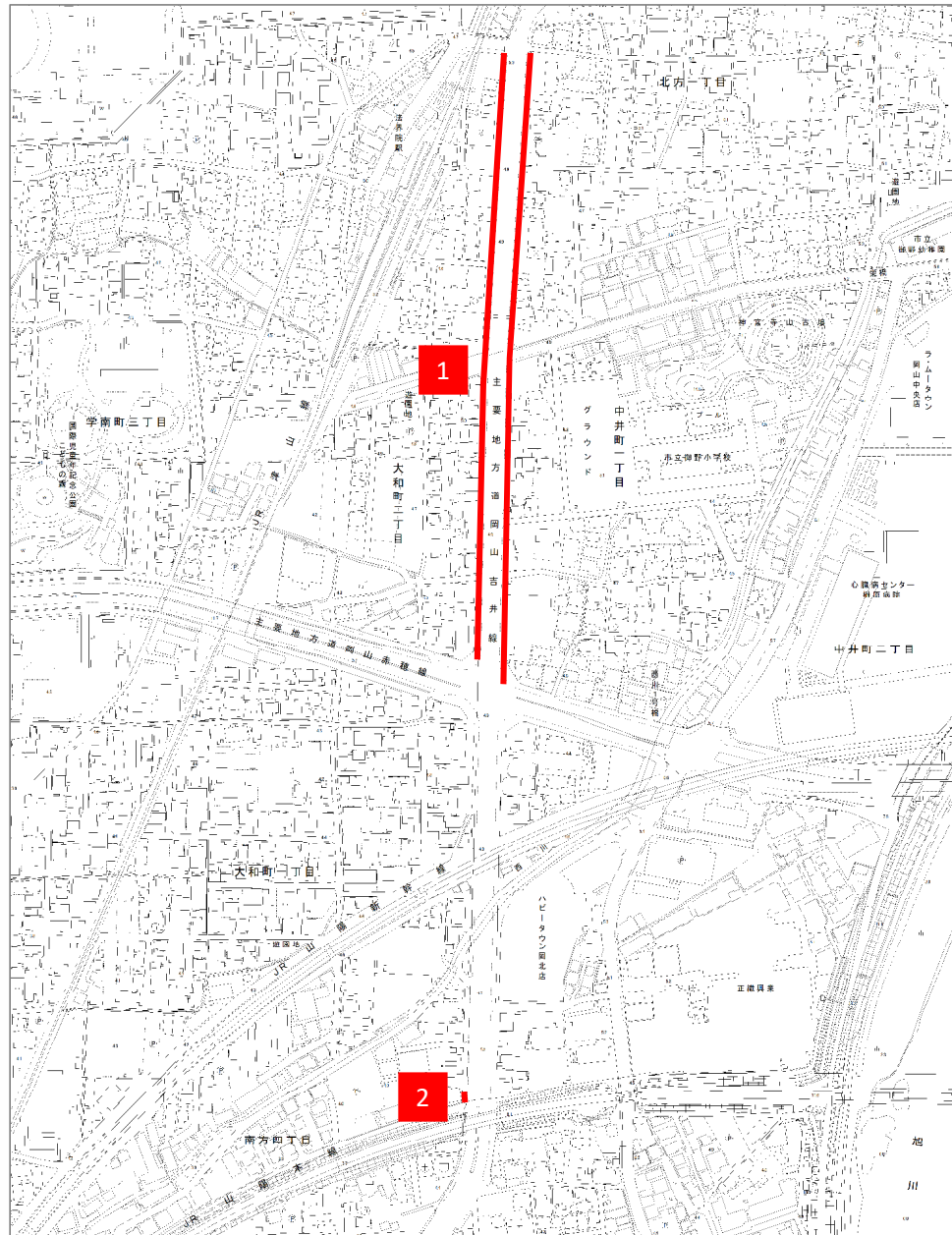
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画										③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
8		側溝への溝蓋設置		●				事業内容や実施箇所等は検討を行う											関係者との調整の必要性がある
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施					●												●
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保					●												●
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）					●											●
13			乗降しやすいバス停留所への改修					●											●
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	→ 継続				R5 鉄蓋補修 N=1箇所 R8 視覚障害者誘導用ブロック補修 N=8箇所											鉄蓋、視覚障害者誘導用ブロックが老朽化している
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う											
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

県道岡山吉井線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施
事業内容	視覚障害者誘導用ブロック補修 (N=8箇所)
実施予定時期	R8

2

該当の特定事業項目	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施
事業内容	鉄蓋補修 (N=1箇所)
実施予定時期	R5

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区中井町
事業区間	市道三野中井町線（北方4丁目616番地先～中井町1丁目367番3先）
道路延長（m）	L=500m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画										③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
8		側溝への溝蓋設置	●															（別路線の事業として実施予定）
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●											●	
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保				●											●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する	継続									
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う	継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区学南町
事業区間	市道学南町1号線(学南町2丁目815番13先～学南町2丁目161番8先)
道路延長(m)	L=360m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
8		側溝への溝蓋設置	●															(別路線の事業として実施予定)
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●											●	
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保				●											●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続									
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区学南町
事業区間	市道学南町2号線(学南町3丁目307番地先～学南町3丁目957番3先)
道路延長(m)	L=380m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置																●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定																●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
8		側溝への溝蓋設置	●															
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施																●
10		歩道の設置等による歩車分離の実施																●
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保																●
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)															●
13			乗降しやすいバス停留所への改修															●
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置															●
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する										
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区学南町
事業区間	市道学南町4 0号線(学南町3丁目309番1先~学南町3丁目307番地先)
道路延長(m)	L=170m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
8		側溝への溝蓋設置	●														(別路線の事業として実施予定)
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●										●	
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保				●										●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●									●	
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続								
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区北方
事業区間	市道北方出石町線（中井町2丁目4番地先～中井町2丁目5番地先）
道路延長（m）	L=400m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画									③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
8		側溝への溝蓋設置	●															（別路線の事業として実施予定）
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●											●	
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保				●											●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する	継続									
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う	継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区中井町
事業区間	市道中井町4号線(中井町2丁目377番7先~中井町2丁目704番24先)
道路延長(m)	L=210m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●											●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●											●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
8		側溝への溝蓋設置	●															(別路線の事業として実施予定)
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施					●											●
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●											●
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保					●											●
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●										●
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する										
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区広瀬町
事業区間	市道広瀬町番町線(広瀬町226番1先～広瀬町233番地先)
道路延長(m)	L=150m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
8		側溝への溝蓋設置	●															(別路線の事業として実施予定)
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●											●	
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保				●											●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する	継続									
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う	継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区大和町
事業区間	市道大和町1号線(北方1丁目964番5先～北方1丁目965番1先)
道路延長(m)	L=40m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
8		側溝への溝蓋設置	●															(別路線の事業として実施予定)
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●											●	
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保				●											●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続									
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区津島東
事業区間	市道津島東32号線(津島東1丁目1189番3先~津島東1丁目1189番15先)
道路延長(m)	L=30m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
8		側溝への溝蓋設置		●															(別路線の事業として実施予定)
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施					●												●
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保					●												●
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する											
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う											
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区津島東
事業区間	土木管理道(北方1丁目964番地先～北方2丁目1182番地先)
道路延長(m)	L=220m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する	継続										
8		側溝への溝蓋設置	●															(別路線の事業として実施予定)
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施				●											●	
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保				●											●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修				●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
15		維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する	継続									
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う	継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(4) 法界院駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-68
対象施設名	法界院駅周辺地区内道路
事業主体	国土交通省岡山国道事務所
所在地	岡山市北区いすみ町
事業区間	国道53号(津島新野1丁目1177番地先～学南町1丁目94番地先)
道路延長(m)	L=460m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)			特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続															
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続															
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続															
4		目の細かいグレーティングへの改善	→ 継続															
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●											
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設置					●											
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続															
8		側溝への溝蓋設置	●															
9		見通しの悪い箇所における安全対策の実施					●											
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●											
11		交通実態に応じた交差点の適切な規模の確保					●											
12	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●											
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●											
14	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											
15	維持管理	舗装や視覚障害者誘導用ブロック、案内設備などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続										
16	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続															
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(4) 法界院駅周辺地区 2) 都市公園特定事業

基本計画該当頁	5-70
対象施設名	国際児童年記念公園こどもの森
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区学南町3-6-1
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例
■ 実施予定期間
■ 実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）						特定事業計画										③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）										
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間																		
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他											
1	出入口	歩道から主要な施設までの連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置				●																				
2	園路	主要な園路における滑りにくい路面の整備				●																				
3	トイレ	和式便所の洋式化				●																				
4		センサー式の蛇口の導入				●																				
5	休憩施設	車椅子使用者等が円滑に利用できる水飲み場の設置				●																				
6	案内設備・情報のバリアフリー	バリアフリー化された経路・設備がわかる案内図の設置				●																				
7		大きくわかりやすい案内表記				●																				
8		現在地を示した案内図の主要な箇所への設置			●																					
9	維持管理	公園施設の適切な維持管理の実施	→ 継続 →							→ 継続 →																
10		駐輪の管理による通行空間の確保	→ 継続 →							→ 継続 →																
11	その他設備	正面入口スペースの有効活用				●																				
12		利用実態に応じた駐車場の確保				●																				
13		周辺道路の混雑緩和のための駐車場運用方法の変更				●																				
14	人的対応・心のバリアフリー	職員による案内やサポート、車椅子貸出などの対応の充実	→ 継続 →							→ 継続 →																
15		多様な利用者への適切な対応についての職員教育の実施	→ 継続 →							→ 継続 →																
16		筆談用具等の設置及び設置を示す案内の表示	→ 継続 →							→ 継続 →																
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。																				
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																										

(4) 法界院駅周辺地区 2) 都市公園特定事業

基本計画該当頁	5-71
対象施設名	岡山市半田山植物園
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区法界院3-1
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画											③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	出入口	歩道から主要な施設までの連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置				●												●
2	園路	主要な園路の段差解消				●												●
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●												●
4	休憩施設	車椅子使用者等が円滑に利用できる水飲み場の設置				●												●
5	案内設備・情報のバリアフリー	バリアフリー化された経路・設備がわかる案内図の設置				●												●
6		大きくわかりやすい案内表記				●												●
7	維持管理	公園施設の適切な維持管理の実施	継続 →				施設管理者により、適宜対応する	継続 →										
8	人的対応・心のバリアフリー	職員による案内やサポート、車椅子貸出などの対応の充実	継続 →				状況に応じて複数名での丁寧な対応や、連携確認マニュアル等の作成を行う	継続 →										
9		多様な利用者への適切な対応についての職員教育の実施	継続 →				利用者への適切な対応方法の確認、研修等を実施する	継続 →										
10		筆談用具等の設置及び設置を示す案内の表示	継続 →				見やすく利用しやすい位置への、筆記用具、案内の設置を行う	継続 →										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(4) 法界院駅周辺地区 3) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-73
対象施設名	岡山市立岡北中学校
事業主体	岡山市教育委員会
所在地	岡山市北区津島東1丁目1-1
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他					
1	建物内通路	主要な通路の段差解消				●												●	校舎玄関ポーチ・ホール及び昇降口ホール、武道場ホールに段差あり。	
2		主要な通路における車椅子使用者が通りやすい床材の設置				●	車椅子使用者が通りやすい床材(傾斜路は防滑、廊下は通りにくい床材でない)を設置。												R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に車いす使用者が利用できる簡易型個室(ブース)を整備。												R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
4		オストメイト対応設備の設置				●												●	屋内運動場用トイレに整備可能。	
5		乳幼児用設備の設置				●													●	屋内運動場用トイレに整備可能。
6		和式便房の洋式化				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に洋式便器を整備。													R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置への変更				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方の洋式便器の個室の手摺、紙巻器をJIS基準に基づき配置。													R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

(4) 法界院駅周辺地区 3) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-74
対象施設名	岡山市立御野小学校
事業主体	岡山市教育委員会
所在地	岡山市北区中井町1丁目6-34
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題 ・現在の状況等)		
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他				
1	建物内通路	主要な通路の段差解消				●	建物の前からすべての建物の1階にある教室等までの経路について、段差の解消。											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
2		主要な通路における車椅子使用者が通りやすい床材の設置				●	車椅子使用者が通りやすい床材(傾斜路は防滑、廊下は通りにくい床材でない)を設置。											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に車いす使用者が利用できる簡易型個室(ブース)を整備。											R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。	
4		オストメイト対応設備の設置				●											●	設備の設置できる広いトイレが無い。	
5		乳幼児用設備の設置				●												●	設備の設置できる広いトイレが無い。
6		和式便房の洋式化				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に洋式便器を整備。												R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置への変更				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方の洋式便器の個室の手摺、紙巻器をJIS基準に基づき配置。												R4に具体的対策及び達成条件を整理し、整備済みとした。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

(4) 法界院駅周辺地区 3) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-75
対象施設名	北公民館
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区津島東1丁目3-14
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本書類)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画															
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間								③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他				
1	出入口・敷地内 通路(屋外)	屋外通路から建物内施設までの連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置				●												●	
2	建物内通路	主要な通路の十分な幅員の確保(物や設備等の配置に配慮)	継続				都度、物や設備の配置を工夫し、通路の有効幅員を確保する。	継続								設置物の移設先の検討。			
3		視覚障害者や高齢者に配慮した適切な照度の確保				●												●	
4	上下移動	階段の両側への連続した2段手すりの設置				●												●	
5		階段の段鼻の強調				●												●	
6		滑りにくい階段床材への変更				●												●	
7		多様な利用者に配慮したエレベーターの設置				●													●
8	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるトイレの設置				●												●	
9		オストメイト対応設備の設置				●												●	
10		乳幼児用設備の設置				●												●	
11		和式便房の洋式化				●												●	
12	案内設備・情報 のバリアフ リー	出入口・非常口や施設内の配置、バリアフリー化された経路・設備がわかる案内図の設置				●												●	
13		大きくわかりやすい案内表記				●												●	
14		多言語表記の案内設備の設置				●												●	
15		施設出入口への音声案内の設置				●													●
16		トイレへの音声案内の設置				●													●
17		筆談用具の設置及び設置を示す案内の表示(耳マーク等)				●													●
18		車椅子使用者に配慮した窓口の設置				●													●
19		聴覚障害者に配慮した緊急時等の情報表示装置の設置				●													●
20		公民館出入口部への受付位置を示す案内の設置			●														●
21		公民館の場所を示す案内の大きくわかりやすい表示への改良				●													●
20	駐車場・駐輪場	施設出入口付近への車椅子使用者用駐車施設の設置				●												●	
21		車椅子使用者用駐車施設のわかりやすい案内表示の設置				●												●	
22		利用実態に応じた駐車場枠の確保				●													●
23	人的対応・心のバリアフ リー	職員教育の実施及び職員による案内やサポートなどの充実	継続				状況に応じて複数名での丁寧な対応や筆談具の携行	継続								バリアフリーに関する多様な職員研修を検討する。			
24		施設利用マナー・ルールの周知・啓発	継続				必要に応じ、職員による案内や表示を行う。	継続											
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

(4) 法界院駅周辺地区 4) その他の事業

基本計画該当頁	5-85
対象施設名	法界院駅前自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区学南町3丁目地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	敷地内通路	視覚障害者等の安全な通行に配慮した適切な運用の実施	→				必要に応じ、職員による通路の巡回を行う	→										
2	駐車施設	利用実態に応じた駐車スペースの拡大				●											●	
3	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●											●	
4		多言語表記の案内設備の設置				●											●	
5	人的対応・心のバリアフリー	利用者への適切な利用に関する周知・啓発	→				必要に応じ、啓発活動を行う	→										
6	維持管理	適切な維持管理の実施	→				施設管理者により、適宜対応する	→										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野
事業区間	県道岡山倉敷線（平野847番地先～庭瀬489番地先）
道路延長（m）	L=1140m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

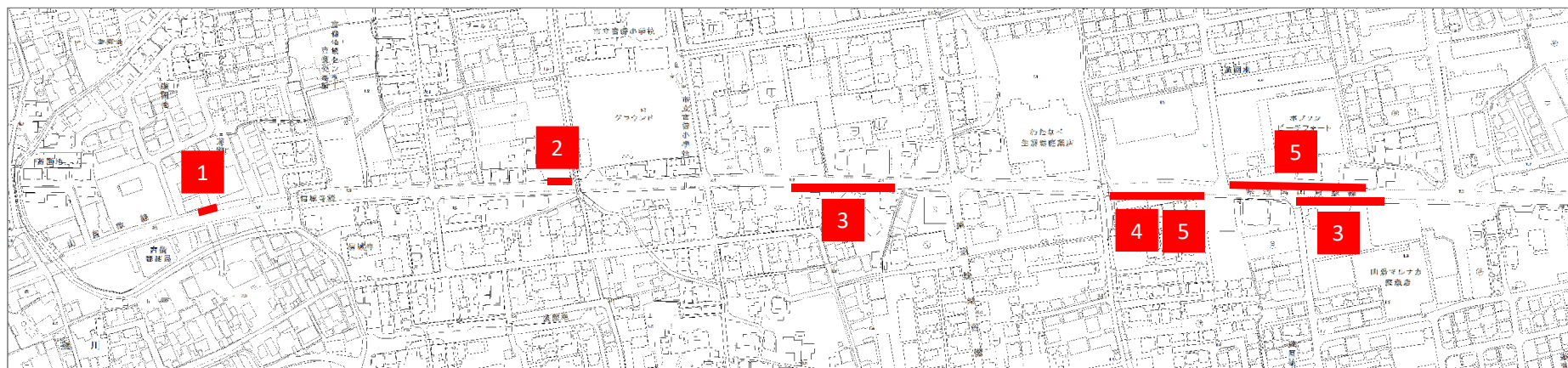
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画									③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）							
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				R5 歩道舗装 L=5m R6～R7 歩道舗装 L=290m R6～R7 側溝Co蓋取替え N=90枚		■	■	■								歩道の凹凸、段差や斜路になっている箇所がある Co蓋の段差や、ぐらつきがある	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				R5～R6 グレーチング取替え N=60枚		■	■										網目が大きく、杖などがはまりそう
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●														●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●														●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				R5 転落防止柵撤去 L=8m		■											柵により幅員が狭くなっている
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●														●
11		連続した歩行空間の整備				●														●
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●													本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修				●														本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●													●
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する												
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法				事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。																
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

県道岡山倉敷線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	歩道舗装 (L=5m)
	実施予定時期	R5

4	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	歩道舗装 (L=290m)
	実施予定時期	R6～R7

2	該当の特定事業項目	転落防止柵の設置位置等の改善
	事業内容	転落防止柵撤去 (L=8m)
	実施予定時期	R5

5	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	側溝Co蓋取替え (N=90枚)
	実施予定時期	R6～R7

3	該当の特定事業項目	目の細かいグレーチングへの改善
	事業内容	グレーチング取替え (N=60枚)
	実施予定時期	R5～R6

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	県道妹尾吉備線（庭瀬951番地先～平野908番7先）
道路延長（m）	L=610m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

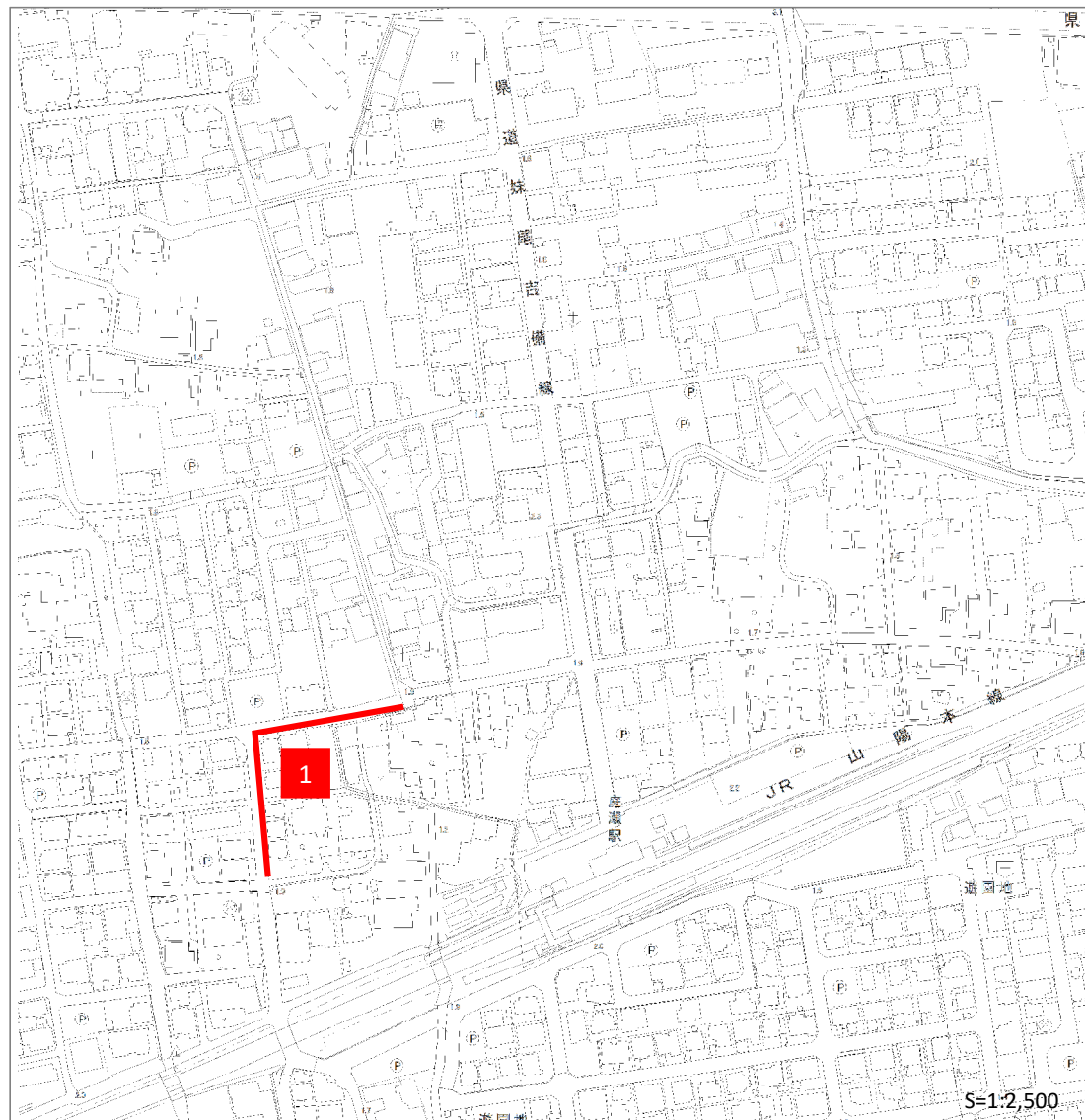
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画										③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●													●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●													●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●													●
11		連続した歩行空間の整備					●													●
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）					●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●													本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●												●
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				R5 区画線、路面標示復旧 L=180m												区画線、路面標示が消えており、事故のおそれがある
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

県道妹尾吉備線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	区画線、路面標示復旧 (L=180m)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道庭瀬17号線(庭瀬103番先~庭瀬163番1先)
道路延長(m)	L=210m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

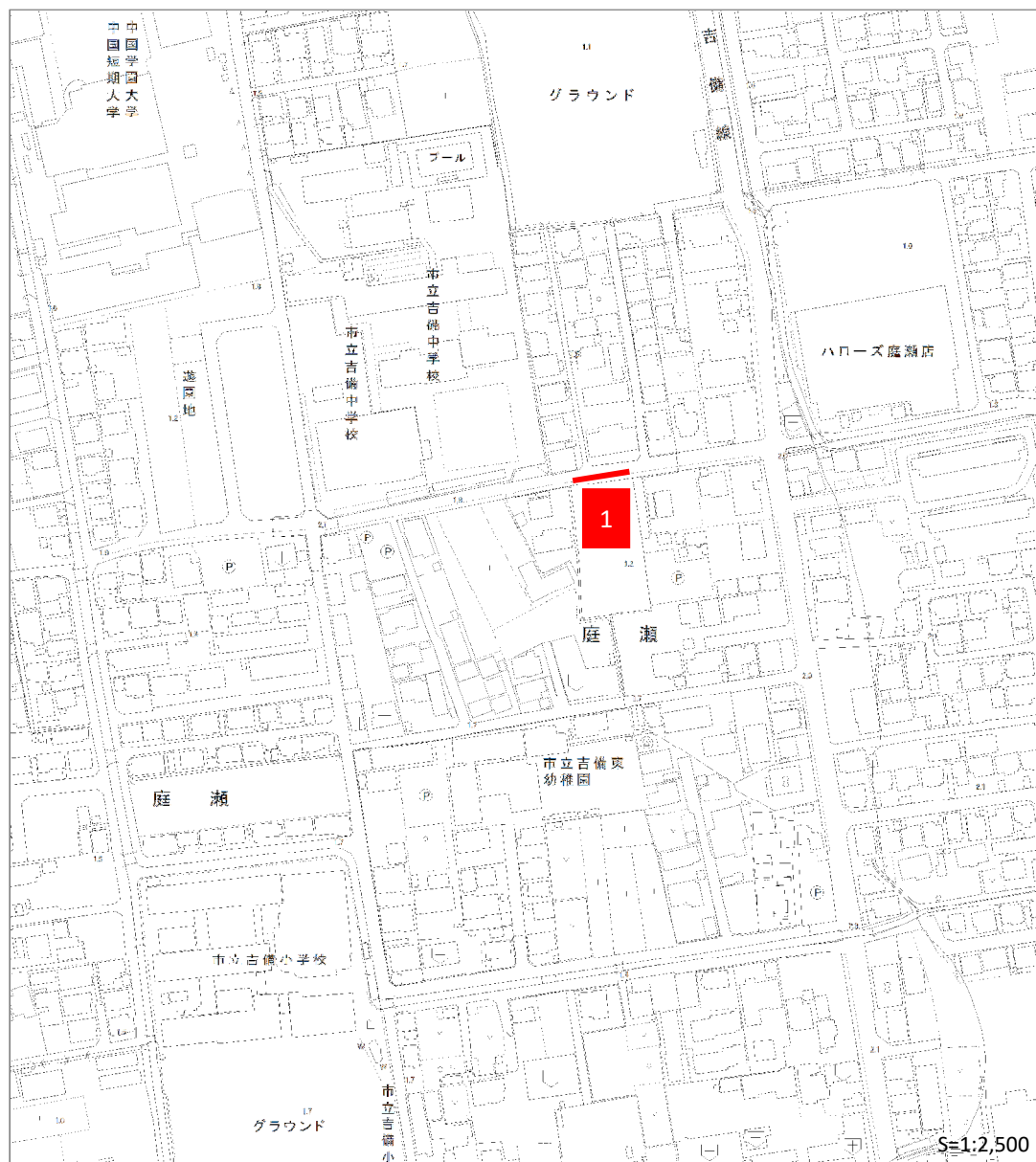
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する											
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する											
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する											
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する											
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●											●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●											●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する											
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する											
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する											
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●											●
11		連続した歩行空間の整備					●											●
12	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●											
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●											
14	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●										●	
15	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				R5 道路鋸設置 N=11個											
16	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う											
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

※事業箇所図を次ページに示す

市道庭瀬17号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1

該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	道路鋸設置 (N=11個)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道庭瀬24号線(庭瀬316番1先～庭瀬550番1先)
道路延長(m)	L=70m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する												
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●
11		連続した歩行空間の整備					●												●
12	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●											●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●											●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●	
15	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				R5 区画線復旧 L=55m												区画線が消えており、事故のおそれがある
16	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

市道庭瀬24号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	区画線復旧 (L=55m)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道撫川庭瀬線（庭瀬550番地先～庭瀬689番先）
道路延長（m）	L=600m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

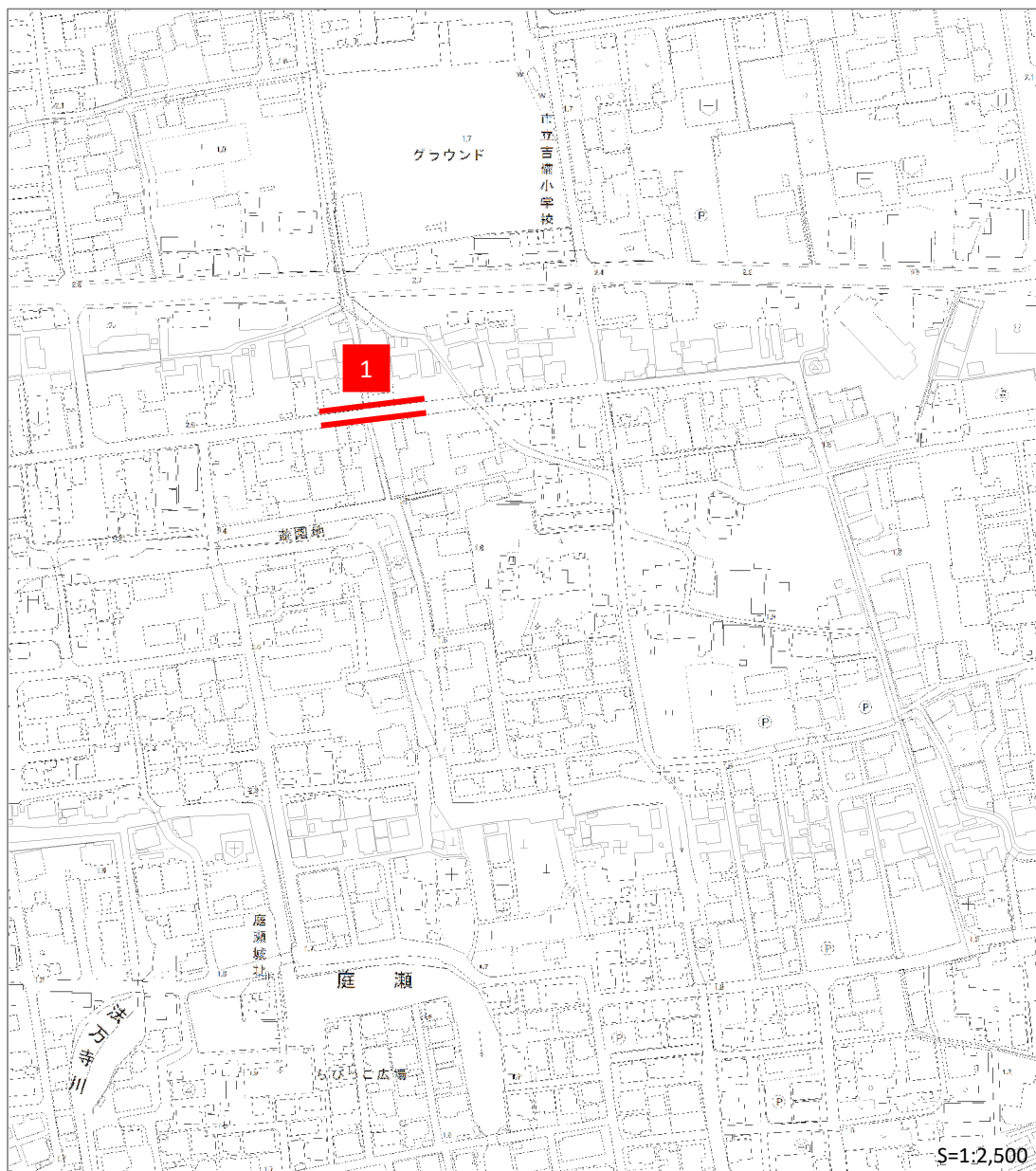
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画									③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）							
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				R5 側溝の段差解消 N=3箇所		■										段差が激しい	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する													
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する													
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する													
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する													
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する													
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する													
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●	
11		連続した歩行空間の整備					●												●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）					●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修					●												本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●												●
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する												
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

市道撫川庭瀬線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	側溝の段差解消 (N=3箇所)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道庭瀬32号線(庭瀬568番先~庭瀬869番地先)
道路延長(m)	L=390m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

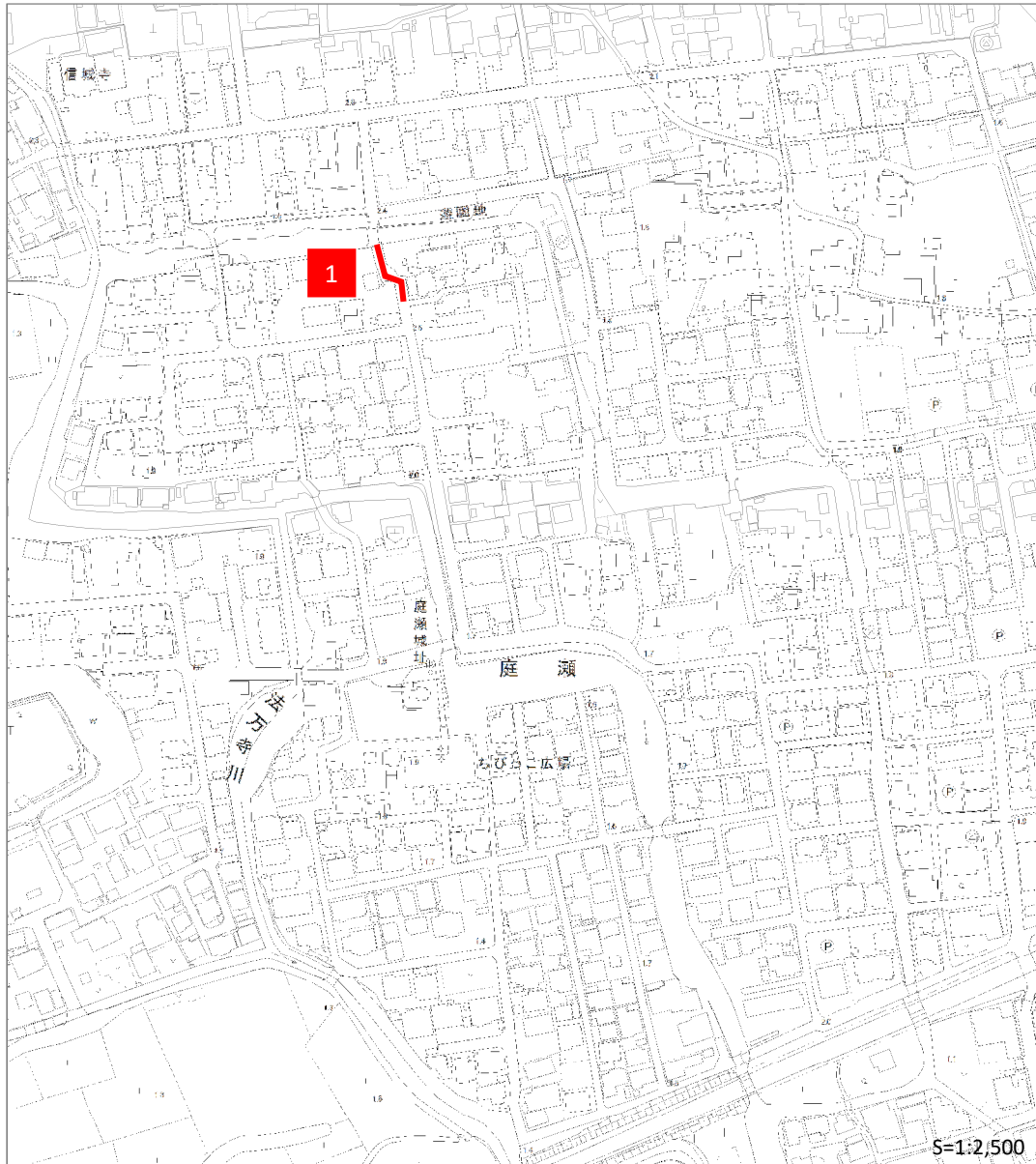
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他			
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する												
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●
11		連続した歩行空間の整備					●												●
12	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●												
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●												
14	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●	
15	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				R5 路面標示復旧 N=2箇所												
16	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																			

※事業箇所図を次ページに示す

市道庭瀬32号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	路面標示復旧 (N=2箇所)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道庭瀬68号線(庭瀬951番1先~庭瀬968番7先)
道路延長(m)	L=100m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

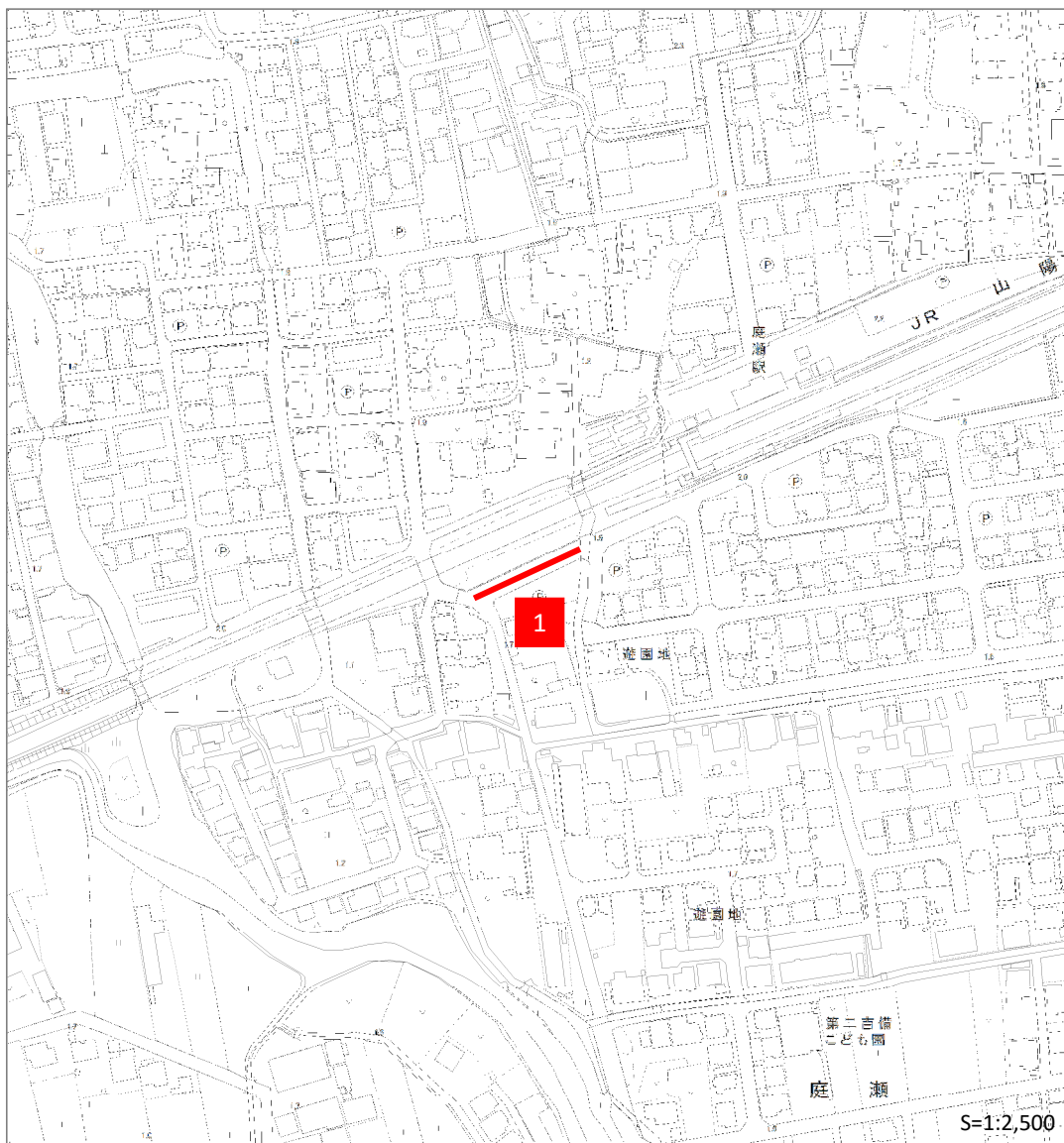
■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●											●
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●											●
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する											
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●											●
11		連続した歩行空間の整備					●											●
12	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											
15	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				R5 区画線復旧 L=100m											区画線が消えており、事故のおそれがある
16	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う											
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

※事業箇所図を次ページに示す

市道庭瀬68号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	区画線復旧 (L=100m)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野
事業区間	市道平野3号線(平野418番先~平野470番地先)
道路延長(m)	L=290m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

	実施予定期間
	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画								③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)								
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7		R8	中期	長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				R5 道路舗装 L=90m												道路の凹凸が激しい	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●	
11		連続した歩行空間の整備					●												●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)					●											●	
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●												●	
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●	
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				R5 ポストコーン設置 N=1箇所												転落のおそれがある
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

市道平野3号線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	
該当の特定事業項目	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施
事業内容	ポストコーン設置 (N=1箇所)
実施予定時期	R5
2	
該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
事業内容	道路舗装 (L=90m)
実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野
事業区間	市道平野延友線（平野972番3先～平野470番地先）
道路延長（m）	L=260m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画									③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）							
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他				
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	継続				R5 道路勾配調整 N=1箇所												道路の斜度がきつい箇所がある	
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
4		目の細かいグレーチングへの改善	継続				R5 グレーチング取替え N=5枚												網目が大きく、杖などがはまりそう	
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置					●												●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定					●												●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
8		側溝への溝蓋設置	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
9		転落防止柵の設置位置等の改善	継続				現況を把握し、継続的に検討する													
10		歩道の設置等による歩車分離の実施					●												●	
11		連続した歩行空間の整備					●												●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）					●											●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修					●												●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置					●											●	
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	継続				適宜対応する												
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	継続				必要に応じ、啓発活動を行う												
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																				

※事業箇所図を次ページに示す

市道平野延友線

【事業箇所図】



【事業内容等】

1	該当の特定事業項目	目の細かいグレーチングへの改善
	事業内容	グレーチング取替え (N=5枚)
	実施予定時期	R5
2	該当の特定事業項目	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備
	事業内容	道路勾配調整 (N=1箇所)
	実施予定時期	R5

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道川入庭瀬2号線(庭瀬103番地先～庭瀬218番1先)
道路延長(m)	L=330m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画								③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7		R8	中期	長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
11		連続した歩行空間の整備				●										●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続								
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	市道庭瀬43号線(庭瀬696番地先～庭瀬869番4先)
道路延長(m)	L=100m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

	実施予定期間
	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8		中期	長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
11		連続した歩行空間の整備				●										●	
12	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●										●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13		乗降しやすいバス停留所への改修				●										●	本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●	
15	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続									
16	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野
事業区間	市道平野58号線(平野361番先~平野343番2先)
道路延長(m)	L=60m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

	実施予定期間
	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画(第5章移動等円滑化基本構想)で定めた事項(変更不可)				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備(段差、勾配)	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●											●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●											●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続										
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●											●	
11		連続した歩行空間の整備				●											●	
12	バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備(バス事業者との連携)				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
13		乗降しやすいバス停留所への改修				●											本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし	
14	案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●											●	
15	維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続										
16	普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。												
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 1) 道路特定事業

基本計画該当頁	5-87
対象施設名	庭瀬駅周辺地区内道路
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬
事業区間	県道真金吉備線（庭瀬162番地先～庭瀬909番2先）
道路延長（m）	L=420m

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画								③特記事項 （実施に向けた課題・現在の状況等）					
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 （場所・規模・数量・方法等）	②具体的な実施予定期間									
			短期 R4～8	中期 R9～13	長期 R14～	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7		R8	中期	長期	その他	
1	歩道等	平坦かつ十分な有効幅員が確保された歩行空間の整備	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
2		歩道及びマンホール等の滑りにくい素材への改良	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
3		車椅子使用者等に配慮した横断歩道接続部や歩車道境界部の整備（段差、勾配）	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
4		目の細かいグレーチングへの改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
5		歩行者の通行に配慮した道路付属物等の配置				●										●	
6		歩行者の通行に支障のない範囲での日陰の確保やベンチ等の休憩施設の設定				●										●	
7		連続した視覚障害者誘導用ブロックの設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
8		側溝への溝蓋設置	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
9		転落防止柵の設置位置等の改善	→ 継続				現況を把握し、継続的に検討する	→ 継続									
10		歩道の設置等による歩車分離の実施				●										●	
11		連続した歩行空間の整備				●										●	
12		バス停留所	バス停留所の快適な待合環境の整備（バス事業者との連携）				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
13			乗降しやすいバス停留所への改修				●										本路線は生活関連施設に位置付けたバス停なし
14		案内設備・情報のバリアフリー	多様な利用者に配慮した見やすくわかりやすい案内表示の設置				●										●
15		維持管理	舗装や路面標示、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備、街路樹などの適切な維持管理の実施	→ 継続				適宜対応する	→ 継続								
16		普及・啓発	歩行者や自転車利用者等への通行ルール・マナーの啓発の推進	→ 継続				必要に応じ、啓発活動を行う	→ 継続								
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法						事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																	

(5) 庭瀬駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-90
対象施設名	吉備地域センター
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬416
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	人的対応・心のバリアフリー	職員教育の実施及び職員による案内やサポートなどの充実	→ 継続 →				窓口以外への案内が必要な場合は、職員が誘導する。			継続								窓口の人員には必ずしも余裕はないが、遺漏なき案内を心がけている。
2	バリアフリー	施設利用マナー・ルールの周知・啓発	→ 継続 →				来所問合せの際、車椅子で来所する方にはピロティ駐車場とエレベーターを案内する。			継続								来所者には「車椅子でもスムーズに来れる」と喜ばれている。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法																		
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等														点字ブロック利用者の動線は、公民館、地域センター共に建物内への入口を、公民館入口の1か所を想定している。そのため、公民館休館日にも建物内への入口を開放するようにしている。				

(5) 庭瀬駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-90
対象施設名	岡山市立吉備小学校
事業主体	岡山市教育委員会
所在地	岡山市北区庭瀬256
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題 ・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他					
1	建物内通路	主要な通路の段差解消				●												●	校舎玄関・昇降口に段差あり。	
2		主要な通路における車椅子使用者が 通りやすい床材の設置				●	車椅子使用者が通りやすい床材(傾斜路は防 滑、廊下は通りにくい床材でない)を設置。												R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。	
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるト イレの設置				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に車いす使 用者が利用できる簡易型個室(ブース)を整 備。												R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。	
4		オストメイト対応設備の設置				●												●	屋内運動場用トイレに整備可 能。	
5		乳幼児用設備の設置				●													●	屋内運動場用トイレに整備可 能。
6		和式便房の洋式化				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に洋式便器 を整備。													R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置 への変更				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方の洋式便器 の個室の手摺、紙巻器をJIS基準に基づき配 置。													R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、 参考写真等																				

(5) 庭瀬駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-91
対象施設名	岡山市立吉備中学校
事業主体	岡山市教育委員会
所在地	岡山市北区庭瀬103
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）							特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間												
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期	その他					
1	建物内通路	主要な通路の段差解消				●												●	校舎玄関、武道場玄関に段差あり。	
2		主要な通路における車椅子使用者が 通りやすい床材の設置				●	車椅子使用者が通りやすい床材(傾斜路は防 滑、廊下は通りにくい床材でない)を設置。												R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。	
3	トイレ	車椅子使用者が円滑に利用できるト イレの設置				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に車いす使 用者が利用できる簡易型個室(ブース)を整 備。												R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。	
4		オストメイト対応設備の設置				●												●	屋内運動場用トイレに整備可 能。	
5		乳幼児用設備の設置				●													●	屋内運動場用トイレに整備可 能。
6		和式便房の洋式化				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方に洋式便器 を整備。													R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。
7		JIS規格に適合した器具の形状・配置 への変更				●	校舎、屋内運動場用トイレの両方の洋式便器 の個室の手摺、紙巻器をJIS基準に基づき配 置。													R4に具体的対策及び達成条件を 整理し、整備済みとした。
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							必要額を事業実施の前年度に予算調整のもと調達する。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、 参考写真等																				

(5) 庭瀬駅周辺地区 2) 建築物特定事業

基本計画該当頁	5-91
対象施設名	吉備公民館
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬416
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	出入口・敷地内通路(屋外)	車椅子使用者等に配慮した主要な出入口幅の確保				●												●
2	建物内通路	スライド式自動ドア部の十分な幅員の確保				●												●
3	案内設備・情報のバリアフリー	車椅子使用者に配慮した窓口の設置				●												●
4	人的対応・心のバリアフリー	職員教育の実施及び職員による案内やサポートなどの充実	→ 継続				状況に応じて複数名での丁寧な対応や筆談具の携行	→ 継続								バリアフリーに関する多様な職員研修を検討する。		
5		施設利用マナー・ルールの周知・啓発	→ 継続				必要に応じ、職員による案内や表示を行う。	→ 継続										
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法							ハード事業の実施については、事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。											
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-95
対象施設名	JR庭瀬駅関連
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間													
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他					
1	通路	駅へのアクセス経路の歩車分離 →庭瀬駅北口駅前広場整備事業	●				庭瀬駅北口駅前広場整備事業によるもの														
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。																
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																					

(5) 庭瀬駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-96
対象施設名	庭瀬駅第1自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野319-3
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)						
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間													
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他					
1	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●															●
2		多言語表記の案内設備の設置				●															
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法																					
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																					

(5) 庭瀬駅周辺地区 ③ その他の事業

基本計画該当頁	5-96
対象施設名	庭瀬駅第2自転車駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	敷地内通路	視覚障害者等の安全な通行に配慮した適切な運用の実施	→				必要に応じ、職員による通路の巡回を行う	→										
2	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●
3		多言語表記の案内設備の設置				●												●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法				事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 ③ その他の事業

基本計画該当頁	5-97
対象施設名	庭瀬駅第3自転車駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区庭瀬地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■ 特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）				特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期		長期	その他		
1	敷地内通路	視覚障害者等の安全な通行に配慮した適切な運用の実施	→				必要に応じ、職員による通路の巡回を行う	→										
2	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●
3		多言語表記の案内設備の設置				●												●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法				事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。														
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(5) 庭瀬駅周辺地区 3) その他の事業

基本計画該当頁	5-97
対象施設名	庭瀬駅南口自転車等駐車場
事業主体	岡山市
所在地	岡山市北区平野地内
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

■	実施予定期間
■	実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画										③特記事項 (実施に向けた課題 ・現在の状況等)			
番号	項目	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間										
			短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他		
1	敷地内通路	視覚障害者等の安全な通行に配慮した適切な運用の実施	継続				必要に応じ、職員による通路の巡回を行う	継続										
2	案内設備	大きくわかりやすい案内表示の設置				●												●
3		多言語表記の案内設備の設置				●												●
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、参考写真等																		

(6) 全地区共通 1) 教育啓発特定事業

基本計画該当頁	5-99
対象施設名	
事業主体	岡山市
所在地	
事業区間	※道路管理者のみ記入
道路延長 (m)	※道路管理者のみ記入

■特定事業計画の具体的な実施期間凡例

実施予定期間
実施時期未定

岡山市バリアフリー基本計画（第5章移動等円滑化基本構想）で定めた事項（変更不可）					特定事業計画									③特記事項 (実施に向けた課題・現在の状況等)				
番号	事業内容	実施時期				①具体的な事業内容 (場所・規模・数量・方法等)	②具体的な実施予定期間											
		短期 R4~8	中期 R9~13	長期 R14~	その他 時期未定		R4	R5	R6	R7	R8	中期	長期		その他			
1	岡山市障害者福祉大会の開催	→				百花香ラザ等において年に1度開催。障害・福祉 功労者等の表彰、「障害者週間」作品コンテスト 入賞者の表彰、講演等を行う。			継続									例年150名程度が参加。 参加者が減少傾向。
2	「障害者週間」作品コンテストの実施	→				年に1度作文やポスター等の募集を行い、入 賞者は、障害者福祉大会で表彰するととも に、入賞作品展を行う。			継続									例年400点程度の応募がある。 作品の応募数が減少傾向。
3	岡山市障害者体育祭の開催	→				岡山ドーム等において年に1度開催し、各種 競技を通じて交流親睦を図る。			継続									例年200人程度が参加している。 新型コロナウイルス感染症のため大会が 数年開催できていない。
4	ヘルプマーク・ヘルプカードの普及・啓発	→				障害者のしおり等への掲載や関係団体へポス ター等の配布を行い普及・啓発を図る。			継続									新たな普及・啓発方法につい て。
5	PTA人権教育研修会の実施	→				保護者の人権意識の高揚を図るために、PTA を対象に様々な人権課題を取り上げた人権教 育研修会を実施する。			継続									新型コロナウイルス感染症により、R3年 から対面研修以外にYouTube配信による 研修を実施。 対面研修の会場確保（参加見込数が会場 定員の50%未満かつ市内中心部）が難し くなっており、オンライン研修等も検討 していく必要がある。
6	小学校を対象としたバス教室の実施	→				必要に応じ、バス教室を開催する。			継続									新型コロナウイルス感染症のた め数年開催できていない。
7	「やさしい日本語」に関する講座の実施	→				年に2回「やさしい日本語」講座を開催す る。			継続									
④特定事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法					事業実施の前年度に予算調整のもと調達を行う。													
⑤その他、実施に際し配慮すべき事項、特定事業以外に実施する事項、 参考写真等																		

3 バリアフリー化の推進に向けて

バリアフリー化の推進に向け、各管理者等の特定事業計画に基づく事業実施状況を定期的に進捗管理していくとともに、概ね5年ごとに評価や計画の見直しを行いながら、持続的な取組を進めていきます。

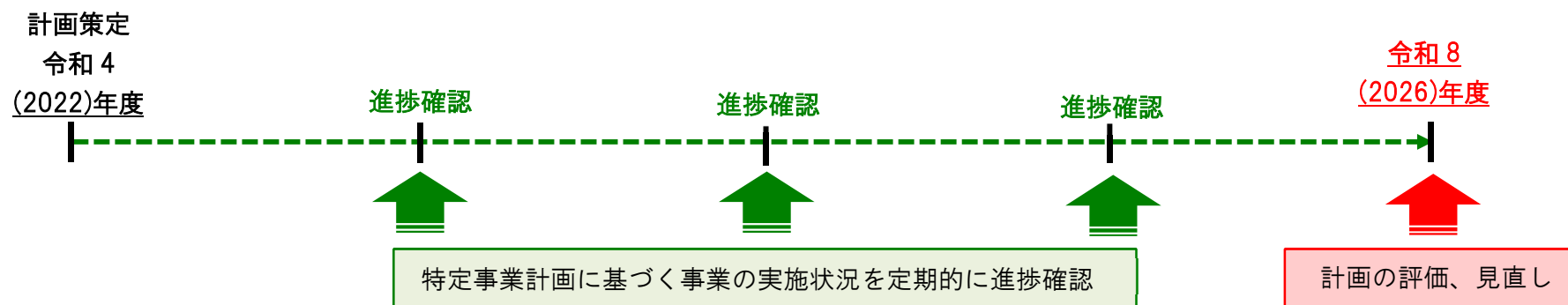


図 3-1 特定事業計画の期間と進め方